大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

七月十六日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二三五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮惠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

待望・國都庭球界の豪華いよく本決り

第一回全新京庭球大會 來る二十六日擧行

日滿各箇所對抗

來る七月二十六日本社主催の下に開催される第一回全新京各箇所對抗軟式庭球大會は最近國都に於ける庭球熱の勃興とゝもに各關係方面から多大の期待を以て迎へられ、一度この計畫が本社に發表されるや早くも各方面から申込み殺到して非常な人氣を呼んでゐる、大會には既報の通り武部關東局總長から優勝盃の寄贈があり、榮えある優勝盃をめぐる榮冠はいづれが獲得するか、庭球ファンに取つて誠に興味しんくたるものがあらう、本社では體育奬勵の意味を以て日滿各方面から多數擧つて參加を歡迎し大會を最も大衆的に意義あらしめたいつもりである、奮つて參加ありたい

大會要項その他

申込は二十二日限り

全新京各箇所對抗優勝軟式庭球大會に關する打合せを兼ね庭球座談會は十五日午後四時から記念公會堂で開催された滿洲國體育聯盟から田中事務主事、同軟式庭球部國友主務委員、新京體育聯盟から加藤主務委員を始め

松山（電々）國友（中銀）
樽井（警察）山田（電業）
梅澤（市公署）中村（滿鐵）
陳（財政部）藤澤（國道局）
長與（民政部）岸川（實倶）

の諸氏、本社側から細川取材部長、山田記者ら出席

主催者側の挨拶に對し來る大會を中心に庭球談に花を咲かせた結果大會の大綱を左の如く決定、日滿兩體育聯盟後援の下に多數各方面から擧つて參加を歡迎することになつた（寫眞は昨日の座談會）

大會要項

主催　新京日日新聞社

後援　滿洲帝國體育聯盟　新京體育聯盟

日時　七月廿六日（日曜）午前九時

場所　西公園コート

優勝盃　武部關東局總長寄贈（三ヶ年連續優勝チームが獲得するものとす）

參加　各箇所一チーム三組として、ほかに補欠一組

試合方法　監督一名三組の勝拔き戰とす

申込　二十二日正午限り選手・補欠、監督名とゝもに本社事業部（電話3―三八八〇番）

組合せ　二十三日午後四時地方事務所會議室で抽籤

なほ同大會には武部關東局總長から優勝盃が寄贈され、主催者側では簡單な中食を用意し申込料の如き徴收せず、また當日雨天の場合は八月二日に延期することゝなつた

植田貢太郎氏を大會委員長に

當日の役員顔觸れ

更に當日の役員についても協議の結果、大會委員長としてかねてスポーツ界に多大の理解ある新京特別市總務處長植田貢太郎氏を滿場一致推戴することとして、以下役員は左の如く決定した

委員長　新京特別市公署總務處長　植田貢太郎

委員　加藤金保　國友正行　松山良夫　幸野榮藏　樽井勇藏　藤澤享四　服部伊勢松　細川虎太郎

審判長　岩瀬台次郎

中山事件

不當な判決を下せば我が態度を聲明

外務省の方針決定

（東京國通）中山兵曹射殺事件犯人の判決言渡しが來る十七日行はれるが此の判決內容如何によつては外務省としては現地に於て嚴正なる政府の方針を宣明する聲明書を發表することゝなつてゐる

寛城子事件を顧み戰友の忠魂を弔ふ（上）

南嶺大同學院にて　横山鑑

はしがき

大正八年七月十九日寛城子に於て當時守備の任にありし歩兵第五十三聯隊第一大隊（第二第三中隊員）が豫期せざる情況の下に吉林軍と交戰し長春市民は勿論我が朝野の間に大なる衝動を與へたるは今尚記憶に新たなる處なるが今を去る十有六年の昔となり殊に第五十三聯隊は軍備整理の爲今日帝國の陸軍に存在せず之等殉難將兵の跡を弔ふのも亦漸く跡を絶たむとするの時當時第一中隊長の職を汚し該事件に參加し今日再び同僚部下の靜かに眠れる聖地に於て職を奉ずるの運命に遭遇し當時を追想し感慨殊に深きものあり玆に不文を顧みず當時の實況を述べ戰友部下の英靈に捧げ以て忠魂を弔ふ

昭和十一年七月　南嶺大同學院に於て　横山鑑

戰鬪前一般の狀態

奉天督軍張作霖と吉林督軍孟恩遠とは政治上の意見を異にし遂に兵火の間に相見ゆる狀態となり奉天軍は逐次軍隊を農安附近に集結し吉林軍は牡丹江方面にて軍隊を編成し寛城子附近に集結するに決し大正八年七月初旬より共行動を開始し第一次部隊たる歩兵一聯隊餘は十日頃迄に寛城子に到着し同部落東側地區に露營しあり戰機漸く迫り兩軍は概ね東支東部線を挾みて衝突する態勢にあり

原因

七月十九日午後一時三十分頃日本人一名（滿鐵長春驛々夫船津藤太郎）寛城子舊露軍歩兵營東南約二百米にある（吉林軍隊吉林第三混成旅歩兵第二團（長孟星魁）約一六〇〇機關銃一逋）の露營地前に於て支那兵約五名の爲毆打せられ頭部に負傷を受け守備隊に收容し手當を加へたるの報を受け大隊長（林繁樹大佐）は直に電話を以て長春日本領事館に通報し之を處理する爲館員の急派を要求すると共に大隊副官（住田中尉）に下士通譯代用兵卒一、兵卒六名を附し現場に至らしめ犯人調査をなさしむると同時に大隊全般の緊急集合を命じ不取敢集合したる第一第四中隊下士以下約四十數名を第一中隊長（横山中尉）に引率せしめ萬一に備ふる爲現場に至らしむ

大阪商議

青島航路の改善を陳情

【東京國通】我國の對北支貿易港として天津及び青島は頗る重要な地位を占めてゐるが現在天津航路には各社の有力船が集中され一ヶ月十五航海あるのに青島航路には一ヶ月七航路あるに過ぎず使用船も極めて老朽船で天津航路に比し著しく遜色あるため、之が改善は各方面に要望されてゐるが大阪商工會議所では今回青島航路改善に關する陳情書を遞信當局に提出した

營業稅問題

座談會開く

附屬地內の營業稅に關して邦人商人側に未だ多少の疑議もあり殊に綿絲布商方面の要望もあつて新京商工會議所では近々關東局新京稅務署長柄原忠家氏同片山屬官等を招いて營業稅問題に關する座談會を開催する意向である

入江次長 陸相訪問

【東京國通】滿洲國宮內府入江次長は十五日午後五時寺內陸相を官邸に訪問し種々要談を遂げて五時半辭去した

國境兩委員會設定

東郷 ライピット 第一回會議

十六日外務省で開始さる

【東京國通】日ソ間の紛爭防止、原因除去を圖り日ソ關係の明朗化を目標とする滿ソ國境確定並に國境紛爭處理兩委員會の設置に關しては曩に有田外相、ユレネフ大使間に設定の根本問題を決定し我方は滿洲國、陸軍、外務省間に右に對する態度決定を急いで居たが、愈々近く具體案成立の運びになつたので外務省では十六日午前十時から外務省でソ聯側と打合せの結果、愈々東郷歐亞局長とライピット參事官との間に第一回會談を開始した、右會談にあつては專ら今後の交涉方針につき一般的意見の交換を行ふものとみられるが我方は會談劈頭具體案として

一、滿ソ東部國境圖們江より興凱湖に亘る（約六百卅キロ）線の確定

一、國境紛爭處理常設委員會

の二頭を提示し積極的にソ聯をリードする主旨と用意とを以て對ソ關係の根本的刷新の意氣込みである、昨年三月北鐵買收協定成立以來よく一年半振りで對ソ關係調整の外交々涉が軌道に乘らんとしつゝあるだけに右交涉將來の發展は極めて重視されて居る

我が根本主張

【東京國通】曩にソ聯側より國境確定、紛爭處理兩委員會設置に關する具體案の提示があつたが、我方は

一、國境確定に關しては一八六一年の北京條約、一八八六年の琿春界約を基礎として興凱湖より北に向つて確定調查工作を進めて行く

一、紛爭委員會に就てソ聯側は一九三三年のポーランド、ソ聯間の國境に於る事件及び紛爭の調查及び解決手續きに關する條約の適用を提案してゐるが、我方は滿ソ國境の特殊性を加味したものを提示する

と言ふ根本方針を以て臨むものと觀らる

役畜減少の對策を樹立

根本原因を突きとめて

諸產業開發の上に役畜の擔ふ役割は絶大なるもので役畜の消長は勢ひ產業開發上一大影響を來すのみならず國防上の見地からも由々しき一大事であるが、滿洲國に於る役畜就中馬、牛の供給が最近頓に梗塞し諸產業開發の進展と共に役畜需要の增大しつゝある今日、このまゝ放置する時は國家の發展を阻害する虞があるので滿洲國當局では早急にこれが對策を講ずる必要ありとし先づ役畜供給筋の調查並に役畜使用の現況、將來の需要增加量の推定等種々調查研究を進めた結果、原因としては從來內蒙方面より輸入されてゐた役畜（馬、牛）數が激減したこと、國內役畜の生產が停頓してゐること獸疫による斃死並に需要方面の自然增加が役畜不足に一層拍車をかけたものである事が認められるに至つた、仍つて之が打開策として

一、國內に放牧せられて居る無役の馬牛を調教して役畜となす

一、內蒙方面より役畜輸入を圓滑ならしめる

一、獸疫撲滅方策を樹立する

等の應急對策を樹てる一方恒久對策としては「馬、牛の增產計畫を一層擴大强化する」の要に迫られ先般來、實業部、蒙政部、馬政局、軍、滿鐵等各關係者が協議の結果、對策方針を樹立の上、之に必要なる諸施設整備を行ふことゝなつた

右に就き當局者は語る

滿洲國の產業開發が漸く本格的にその緒に就いた今日役畜の不足は大きな問題である、殊に國防上の問題もあるし行詰らぬうちに對策を講じて置く必要があるので先般來種々關係當局間に協議を重ねてゐる、今後役畜の需要增加は火を見るより明かで差當つては日本の農業移民の大量入植に當つても肝腎の役畜が不足ではどうにもならぬ最近の役畜市場値段を見ても馬一頭百圓內外で從來の三、四割高となつてゐる、之が對策としては種々あらうが取敢へず興安省邊りに放牧してゐる無役の馬や牛を役畜として出す事、內蒙方面より役畜を輸入する事獸疫の撲滅等が必要だ、殊に放牧の馬牛は徒らに飼ひ殺して之が爲に牧草が荒され畜產の振興を阻害する事は甚大なものである、從來蒙古人は經濟的觀念が至つて低く徒らに畜類を死藏して居る有樣であるから先づ牧畜業者の經濟觀念を昂める事が最も必要である

電々局長會議

滿洲電信電話會社新京管理局管內局長會議は十六日午前八時半より本社會議室で開會、山內總裁の訓示、寰新京管理局長の訓示についで局長の答辭あり續いて諮問事項

一、職制改正の地方に及ぼせる影響

二、電話、電信其の他のサービス問題

三、故障時の修理問題

及び協議事項の審議に移つたなほ十七日協議事項を續行したる後地方狀況報告あり、十八日は事務打合を行ふ豫定であるが、今回出席の滿人局長に對しては十九、二十日の兩日にわたつて經理講習會が開催されるはず

今田大尉 名譽の戰死

【奉天國通】園部本部隊入電十五日正午頃安奉線連山關西方八キロ大楡林溝附近に於て中代討伐隊の今田〇隊は程匪二百と遭遇激戰の後擊退したが、本戰鬪に於て隊長今田益男大尉（岡山縣出身）は寡兵を率ゐむらがる敵と戰ひ遂に敵彈を受け壯烈なる戰死を遂げた、尙同戰鬪に於て兵六名負傷した

人事往來

▲鈴木主計監（關東軍經理部長）十六日午前九時奉天へ
▲二宮大佐（關東憲兵隊總務部長）同
▲四方少佐（關東軍司令部附）同
▲野副中佐（同）同大連へ
▲于琛澂氏（第一軍管區司令官）同午前七時四十五分奉天より、同九時十分ハルビンへ
▲大羽直治氏（東京高等商船學校教授）十六日午前奉天へ
▲岸誠一氏（同）同
▲大泉莊介氏（同）同
▲山田熙氏（滿洲國官吏）同安東へ
▲今井朗晏氏（綿布商）同內地へ
▲浪元留吉氏（滿炭社員）同錦州へ
▲島崎庸一氏（安東航政局）同安東へ
▲吉竹博愛氏（滿洲國官吏）同
▲須崎治平氏（康德學院教授）同來京國都ホテル
▲志甫他吉氏（酒造業）同
▲木村千卷氏（同）同
▲田村愛氏（官吏）十五日午後大連へ
▲鈴木啓正氏（鐵工業）同奉天へ
▲高田昌彥氏（商業）同
▲宮副義智氏（三和ゴム會社）同吉林へ
▲山本駒太郎氏（西安煤鑛）同四平街へ
▲利行睦生氏（西安坑監事）同
▲熊田與四郎氏（滿拓社員）同市內へ
▲桑原榮男氏（細川組）同
▲西谷實一氏（石川島造船所）同
▲江木富夫氏（會社員）同
▲森美之助氏（三井物產社員）同
▲笠原行治氏（同）同
▲小野玄妙氏（教員）同
▲牧本文治氏（土木建築業）同
▲小味淵肇氏（滿鐵）同午前來京ヤマトホテル
▲馬淵俊一氏（電々大連管理局長）同
▲中西博氏（會社員）同午後
▲小笠原省三氏（著述業）同
▲中村正一氏（外務省囑託）同
▲星野桂吾氏（同）
▲渡邊政八氏（日本鋼管社員）同吉林へ
▲森喜代八氏（同）同
▲鎭子重路氏（會社員）同錦州へ
▲山本源太郎氏（同）同午前鞍山へ
▲木下久一氏（商業）同大連へ
▲井上岩二氏（海外拓殖會社）同市內へ
▲勝俣喜十郎氏（總局員）同午後大連へ

團體

▲大連昌光硝子會社見學團二十五名　十六日午後一時四十七分大連へ
▲東京大角力一行百三十名　同午後十時四十五分四平街より
▲安達小學生十名　同午後十一時ハルビンへ

某事件を計畫中の 愛國社同人逮捕

拳銃、彈藥等を秘かに入手中を 此の種不良分子一掃を期す

濱口雄幸氏狙撃の佐鄕屋事件・五・一五事件に活動した愛國社々長岩田愛之助の特命を帶びて入滿、拳銃二挺を隱匿せる自稱國士が新京署高等警察に檢擧、拳銃二挺、彈丸六十數發を押收された―

今月 始め愛國社同人の名を借り"人三人、四人殺すのは覺悟の前だ"と言ひ振らし每夜の如くダンスホール、カフエーで脅喝をなしてゐた奇怪な青年が拳銃を所持してゐると聽込んだ高等係忠末特務が嚴探中被疑者は原籍岩手縣上閉伊郡遠野町七番地愛國社同人秋葉豐治（三〇）といひ新京城内北大街四十五號阿片批賣所に居住してゐたが彈丸を裝塡せる拳銃を所持して逃走した事實が判り全滿に手配嚴重内偵なく捜査の結果新京會館ダンサーマミーこと柴田キミヨ（二〇）及びマネージャー笠松氏に拳銃は預けてゐることも判り兩人について取調べた結果秋葉は新京老松町十六番地元北票炭礦社長萬俵喜藏氏宅に潛伏せる事實を掴つて十四日午前五時ごろ寢込みを襲ひ逮捕、ブローニング四發裝塡拳銃及び短刀は階段下物置の中から發見した、本人の自供するところによれば昭和四年愛國社々長岩田の特命を帶びて某事件計劃のため渡滿、昭和七年には某中將を奉天に訪れたが會見出來ず、昭和八年三月再び渡滿岩田氏の紹介で前記萬俵氏を尋ねて來京したが自分は國士であるため萬一の場合は人を殺す事もあるので拳銃は必要で一挺は同志東木誠一から

一挺 はハイラル某機關同人荒川某からそれぞれ讓りうけたと申述べてゐる、なほ新京署ではこの種不良分子の掃蕩治安維持確立に邁進するが秋葉の身柄は一兩日中一件書類とゝもに銃砲火藥取締規則違反として總領事館に送致される筈である

武田所長赴連

新京地方事務所長武田胤雄氏は十七日大連で開催される全滿社會事業協會役員會出席のため十六日午後一時四十七分發あじあで赴連十九日歸任の豫定である

けふは藪入り 精◇靈◇送◇り

西公園は昨夜にも增して……

地下に眠る父母祖先の靈魂を迎へる盂蘭盆會もいよいよ十六日は送靈の藪入り日であるがこの日市内各寺では既報の通り檀家信徒を迎へて盛大な施餓鬼法要並びに說教講話をなすが殊に曙町日蓮宗經王寺では午後一時からの盂蘭盆大施餓鬼法要および附施餓鬼法要說教に次いで午後八時から西公園潭月池で精靈送りの燈籠流しを行ふ、一般信徒、檀家は午後七時までに同寺に集合七時半燈籠を載せた精靈船の行列は大和通に出で東二條通りを通過して日本橋通を上りそれより驛前に出で中央通りを西公園に至りいよいよ八時から潭月池水面に古色ゆかしい美麗な燈籠流しが行はれることゝなつてゐる、同じく祝町金剛寺でも午後七時から潭月池で精靈流しが施行される外新京放送局と提携して精靈流しの實況を全滿に放送することゝなつてゐる、淨土宗長春寺および禪宗大覺寺では本堂前で多數燈籠を燒き地下に埋めて盛んな精靈送りを營むことゝなつてゐる

地事主催の 大施餓鬼

盛大に執行さる

新京地方事務所主催共同墓地の有緣無緣佛大施餓鬼は十六日午前十時から盛大に執行された、定刻施主武田地事所長附屬地佛教會、地方委員各區長、官公衙代表、其他一般市民等多數大供養塔の前に整列佛教會當番東本願寺畠山導師の唱導にて阿彌陀經讀經裡に施主武田胤雄、地委代表四戸友太郎、區長代表宮崎竹次郎其他各機關代表諸氏順次燒香をなし終つて武田氏から一場の挨拶があつて十時十五分式を閉じ同城内新京驛殉職者の碑前にて供養執行稻川驛長驛員各代表來賓代表の順序にて燒香をなし午前十時二十五分終了參詣者に洩なくお供へを頒ち解散した、當日は驛から驛員其他の便乘車を出すなど共同墓地は參詣人で雜踏した

◇…鐵北の大施餓鬼

明晩は 花火第二日

西公園潭月池畔で開催の市民納涼煙花大會の初日は入場者約四萬空前の盛況であつたが十六日は燈籠流のため一日休んで十七日午後八時から第二日目を開催することゝなつた當夜は特に仕掛煙花に趣向を凝らし

▲五族協和▲白灘▲海の風景五色のスターマイン▲花輪の朝顏▲工場の風景▲空中爆擊（水上飛行機上昇爆彈投下）▲忠靈塔

等觀衆を熱狂させるものばかりを撰び打ち上げは三寸四寸五寸五百數十發、早打ち數組等好番組で九時二十分頃までには終る豫定である

國技の相撲を滿洲に擴める

新京に國技館設置の計畫

在京青壯年の身神鍛錬場として廣く利用されてゐた新京神社境内の土俵はいよいよ公會堂裏に移轉することに決定不日實行にかゝることゝなつてゐるがはからずも今回東京大日本相撲興行のため來京中の大日本相撲協會放駒理事が此の機會に日本の國技相撲を滿洲にひろめ大いに日本精神を宣揚する意味から國技館を新京に設立し一般の利用にも供したいといふ意向を洩らしたので十六日午後三時から經沼地方係長、新京體育聯盟相撲部得丸助太郎、放駒理事の諸氏が公會堂裏の移轉豫定地を檢分し若し不適當の場合は他に適地を求め實現に邁進するものと見られてゐるが國技館の新設は各方面から大いに期待をかけられてゐる

東京大相撲一行 今夜十時半着京

惜しや武藏山は病氣で不參

日本大相撲協會橫綱男女川の一行二百數十名は今十六日午後十時四十五分着列車で華々しく國都入りをするが勸進元新京聖德會員、畠屋筋、縣人會各後援會、花柳界、ネオン街の麗人達の出迎へで賑はふことであらう、一方橫綱武藏山は病をおして國都三日の興行には是非出場すべく勢ひ込んでゐたが未だに體力恢復せず惜しや不參出場不能に陷つた

空の旅の利便

滿洲航空株式會社旅客機從來の奉天通化間水曜日就航、ならびに密山線中ハルビン牡丹江間の定期航空は特殊定期だつたゝめ座席豫約保留が困難であつたが、七月一日から緩和され座席は申込みにより隨時保留出來るやうになつた

早大校友會 笠置山後援會組織

新京早大校友會では十七日より三日間桐壺前で開催される大日本大相撲協會の一行中母校出身笠置山關の來京を機とし左記の如く後援會を組織し聲援することゝなつた、校友諸氏は奮つて參加せられたいと

▲期日 十七日から三日間
▲會費 二圓八十錢
▲席 正面棧敷
▲申込 日清生命電話3四八七二番又は商工日報社2二四六八番

滿洲國の姿をカメラに

…スイスブ社技師來滿…

スイスのブレイゼンス映畫會社技師ウエスラー氏一行は新興滿洲國の姿をカメラに收めるため七月末大連經由來滿する筈である

電線泥棒遂に 新京署で逮捕

旬餘に亘る苦闘酬ひらる

電々會社中央電話局の電信電話線怪盜犯人搜査に日滿軍警は必死になつてゐたが十五日午後から

今曉 にかけ一味三名新京署員に一網打盡檢擧された、さる十日時もあらうに新京署夏季特別警戒初日管內南新京驛北方に電線被害屆をうけた新京署では名譽にかけても犯人を檢擧せずばと躍氣となり取調べの結果既に本年二月廿六日東新京京林線を始め七回に亘つて京吉、京連兩線に被害あつたこと判明、搜查班五班は日夜不眠不休張り込み警戒中遂にその努力酬ひられ十四日午後三時三十分南新京驛を去る南方二千メートルの電柱に登らんとしてゐる山東省生れ劉茂林（一八）を逮捕、嚴重追及の結果共犯徐沛雲（二七）を同日午後八時ごろ城內舊市場遠東棧で押へ續いて十五日午前三時二道河子十五道街の隱家に張景和（三〇）の一味三名を逮捕し

旬餘 に亘る各警務機關の搜査陣に先じ遂ひに凱歌は新京署司法係に揚つた、なほ他にも電線泥が橫行してゐるので引續き搜査中である

銅線泥棒も逮捕

新京總領事館警察署では沿線電線泥捧逮捕に躍氣になつてゐる最中十五日午後五時ごろ鐵道北古物商に銅線十五貫程賣却に來てゐる二道街八號徐國忠（二一）を發見逮捕し取調べた結果これまで頻々として蒙つた新京保線區倉庫その他方々の電線專門泥のピッコであつた

お晝の休みを "協和"の時間に

＝市公署分會の精神工作＝ 早速けふから實施

協和會市公署分會では十五日午後一時から同署會議室で役員會を開き今後の精神工作について懇談の結果、日本精神及び滿洲建國精神の普及徹底とゝもに工作方針の生活化をはかることゝし、直ちに研究實行に入ることゝなつたが、まづ中食時間を"協和時間"として十六日より實施することゝし同時間內では全員集合して國歌合唱、建國體操を行ふことゝし殘餘の時間は追つて委員會において具體案を練ることゝなつた、また當日の懇談會では研究題目として日本精神の研究、王道精神の研究を始め二十三要目をあげたなほ體育部福祉部でも十七日午後一時からそれぞれ打合せを行ふことになつてゐる

民會庶務主任來社

新京居留民會は既報の通り大部分新京特別市公署に事務を引繼ぎ庶務主任四枝均氏も同署に轉任、新たに庶務主任として居留民會に殘る江口正久氏は同伴十六日挨拶に來社した

滿日通信部長

滿洲日日新聞新京支社通信部長五百旗頭佐一氏は大連本社へ歸還後任部長廣井啓輔氏着任十六日兩氏同伴更任挨拶に來社

盛夏三題 （三）

今年もいよいよ本格的の暑さに向ひました。この夏は一體どうしてお暮しなさいますか。各方面について伺つて見ました

……お尋ね……

1、この夏はどうしてお暮し遊ばされますか
2、滿洲の避暑地としては何處が一番よいでせうか
3、何か適當な銷夏法でもないものでせうか

何か適當な銷夏法は？ 在京の名士に聽く

○司法部大臣 **馮涵清**

一、午前中は役所にて公務を處理す
二、哈爾濱を適地と認む
三、テニスコートの利用は余の銷夏法なり

○滿鐵新京醫院長 **塚本良禎**

一、平常の通り日曜と雖も休まずに出勤、大いに馬力をかける考へです
二、當新京などはたまらなく暑い土地とは思はれません、北支に活動する人達から見ると新京などは快適な避暑地でせう、新京の人は札蘭屯へ魚とりにでも出掛けたらよかろうと存じます
三、銘々の仕事に熱中して暑氣を克服するのが最上策

○滿洲電々會社經理部長 **西田猪之輔**

一、出來得れば北滿の僻遠地を旅行して見たいと考へて居ます
二、南滿では夏家河子、壺盧島、北滿では黑龍江の下江（札蘭屯、橫道河子等は未知の地）
三、讀書、清談

○日本赤十字新京支部主幹 **中地龜太郎**

一、多年博愛仁慈の赤十字業務に携はりある關係上夏の暮し方として未だ別に平素と異なりたる生活をしたことはありませぬ、況んや目下の社業は非常時の感があるが故に本年は春いらい廢休、早出、晩退等已が天職に向つて只管努力を續けて居る次第であります
二、三項に對しては一項の通りにて既往現在を通じて未だ考ふる暇もありませぬ

○馬政局長 **濱田陽兒**

一、ノラリクラリ
二、一向不案內
三、存じ申さず 誠に恐縮なれど責塞きまで

岡本警部補來社

井田警部補の後任として岡本秀雄警部補着任十六日挨拶に來社した

中學補習教育會

夏季休暇中の新京中學校では學校指名者および希望生約二百名を募り來る八月十一日から二十日までの十日間每日午前八時から十一日まで國語、漢文 英語、數學の四科目につき學力補習のための講習會を開催する外八月五日を生徒召集日とし午前八時に登校、校長の訓話あつて校庭に祀る第一陣神社に參拜、十五日は忠靈塔に參拜して境內の草取りをなすが登校は午前七時である

滿洲國体育大會 競技種目

第五回滿洲國體育大會は來る九月二十一日より三日間、南嶺國立運動場に於て盛大に開催される事となつたが競技種目は次の通りである

▲男子 陸上、籃球、排球、網球
▲女子 陸上、籃球、排球

あす（十七日）

▲櫻木小學校兒童招集、午前八時
▲各節所對抗陸上競技第一日午後三時半より、西公園競技場
▲法政柔道部遠征團着京、午後二時同對新京軍試合、午後四時、商業道場
▲西公園花火大會、午後八時半より
▲石井都子舞踊會第一日、公會堂
▲東京大相撲第一日、桐壺前空地
▲文部省奨健會一行、午後九時着京、同十一時北行

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲七・〇〇劍戟物語（東京）
▲七・三〇寄席中繼（東京）＝神田立花演藝場より＝引續き納涼週間「第二夜」＝新京西公園潭月池畔より中繼＝

天氣

明日の天氣 南西の風晴 驟雨模樣
日の出 前四時十一分
日の入 後七時十八分
月の出 前二時二十六分
月の入 後六時十一分
けふの氣温 最高 三一度〇 最低 一八度四

映画と演藝

盛夏を彩る賑ひ！
光柳會舞踊會
十九、廿日公會堂

帝都舞踊界の錚々若柳流家元若柳吉藏師を迎へて新京光柳會主催舞踊公演會は既報の如く來る十九、二十日の兩日に亘り毎晩五時から記念公會堂において開演するが、全滿に亘つて廣く普及されてゐる同流家元最初の渡滿として旺んな會合が期待されてゐる、新京における出演者は吉藏師の愛弟子で同流普及のために多年直接その任に當つて來た若柳吉章郎氏をはじめ在京藝界の權威清元千歳太夫、常磐津三春太夫、杵屋勢七郎、杵屋十七郎氏等これに曙、千鳥、桃園等藝妓連の出演を加へて絢爛たる舞臺面を展開、清新な夏宵を華やかに彩らうとするものである（寫眞は若柳吉藏師）

眞珠の頸飾
あすからの帝都キネマ

帝都キネマ十七日よりの番組は左の如くパラマウント、新興大作の併立週間である

▽パラマウント「眞珠の頸飾」マレーネ・デイトリツヒとゲーリー・クーパーが「モロツコ」以來の顔合をする映畫でエルンスト・ルビツチの企畫下にフランク・ボザーギが監督に當つた作品である美貌の女賊が詐取した眞珠の頸飾を稅關檢査の急場逃れに靑年技師の洋服のポケツトに隱した事から、この頸飾りを中心に二人が戀に陷つてゆく經歷を描く原作はハンス・ツエケリーとR・A・スチムレの合作喜劇により脚色にはエドウイン・ジヤスタス・メイヤー、ワルデマー・ヤング、サミユエル・ホウフエンシユタインの三人が協力して擔つた、キヤメラはチヤールス・ラングの擔任、ボザーギといふよりルビツチ的色彩の濃厚なあたり仲々に愉しめるものがあらう

▽新興東京「街の姬君」キング連載菊池寛原作小說の映畫化である、脚色には陶山密が擔り監督には曾根千晴が擔つた、河津清三郎 前田利彥 淺田健二 大井正夫 三桝豐、山路ふみ子、霧立のぼる、江川なほみ、歌川八重子、松平龍子、御影公子、高野由美等が主演、自決によつて一家の名譽と財産を守つた父の遺言ではあつたが、理想の人と眞實の生活を求める娘にはそれが履行出來なかつた、かくして平凡に終始すべき乙女の生涯に幾多の波瀾が卷き起るのである、通俗映畫の典型サウンド版、キヤメラは古泉勝男の擔當である

▽▽結婚の條件△△

松竹大船、菊池寛原作小說の映畫化野田高梧の脚色により池田義信が「永久の愛」に次いで監督する作品、新入社柴田篤子を主役に拔擢しこれに小櫻葉子、三宅邦子、廣瀨徹、日下部章等フレツシユメムバーを配して上流階級の戀愛的苦惱をとほして結婚の條件を說き、菊池寛一流のテーマを展示する、助演者として坂本武、大山健二、吉川滿子等が顏を並べ、撮影は濱村義康の擔當である、十六日長春座封切、寫眞は小櫻葉子と廣瀨徹

ら陽子に桂子と日本式な呼び方だつた、日・滿協和の具體的に實現されてゐる一つの風景である▲銀麗のセイ子タン銀パレスに移つて滿美と名を變へましたカセイミタと呼んで呉れとの事、さう言へば幾らか以前より糸が附いたやうです▲此處では這入つてゆくトタンに全女給にボーイが右の二本の指を眼の下にやつて少女歌劇式な擧手の禮をやるのである、大きな氷柱に穴が開いてる、マリ子氏が一念氷を透したのである、十八歳になつたといふひばり孃の樂しげな囀り、五尺三寸なのよといふダンサーからの轉身者等々、賑やかなる夜景だつた

雑音

日活、松竹あたりの寫眞料金が一頃より大分せり上つたといふ話を耳にする長春座、新京キネマ、帝都キネマに夫々松竹、日活、新興と截然と寫眞系統が確立してゐた時は良かつたが、豐樂が開館し、朝日座が新築され、更に新劇場出現の噂が飛びすれば、映畫會社の方では默つてゐる筈がない、新しい利益を增すためには永い友誼など平氣で踏み操る▼勢ひ常設館の方では寫眞を奪られないために金を積まねばならぬであらうし、不當な要求も容れなければならないであらう、そして此の負擔は直接に一般映畫大衆にかゝつて來る▼當局の方針は映畫館を增すことによつて料金を安くするところにあるらしいが、事實は逆樣である、館を多くすれば料金は反對に高くなる分でも絕對に安くはならぬ、儲けるのは映畫館でなくて、映畫會社又は配給屋である、新館を許可するならば先づ何處の寫眞を揭げるかを明かにし、映畫會社配給屋に乘じられぬやうにしなければならぬ、此の方の取締りが先決問題であらう▼岸本氏が豐樂に進出したのも結局は日活に踊らされた形であり、長春座の栗島一座上演も裏に何かあるものと推測せられる、恐ろしきことであるすべからく皆々熟慮勘考すべきである

祝町のヴイクターといふ喫茶店、滿人のサアヴイス・ガールが二人ゐる、名前を聞いた

七月十七日　舊五月廿九日　金曜　庚子　先負　執　鬼宿

●一白の人　心焦立ち氣を急くなれど歩々しく調ひ難し　甲と戊と寅が吉
●二黑の人　同情を注がれて物事順調に進展する幸運日　由と辛と癸が吉
●三碧の人　良運に誇らず着實に身を持すれば安全なり　丁と戊と亥が吉
●四綠の人　萬事向上の氣運を呈す遠方より幸便も有り　丁と辛と戌が吉
●五黃の人　窮して通ずべく奮勵肝要但し病厄盜難注意　巽と巳と辛が吉
●六白の人　浮沈の別れ目なれば上手に楫を執るべき日　甲と乙と巳が吉
●七赤の人　障害續出の不安なる日輕卒の行動を愼しめ　巳と辛と壬が吉
●八白の人　遣り過ぎは失策の原なれば勢に乘らぬこと　坤と壬と癸が吉
●九紫の人　油斷は禁物撓まず本業に出精するのが安全　己と庚と辛が吉

小請負業者統制に 土建現業組合設立

土建協會より援助便宜を與ふ

滿洲各地における土木建築請負業者は領事館警察署より營業許可を受くるとともに、領事館令に從つて一定の團體に加入を必須條件とされてゐるも資力信用その他の事情より總ての業者を現在の滿洲土建協會（入會金二千圓）に加入せしめることは不可能で現在協會員は全滿請負業者の三分の一に足らず殘餘の小請負業者はいづれも協會と直接關係無く全滿土建業者の全體的統制上多大の支障不便を來せる實狀に鑑み、滿洲土建協會ではこれが便宜的方法としてかゝる小請負業者を網羅する土建現業組合を各地毎に設立協會自ら指導統制の任に當ると共に事務上の援助、事務室の貸與等諸種の便宜を圖ること〻なつた

しかしてこれが實現の第一歩として過般來哈市に於ける業者百七十餘名より哈市土木建築現業組合設立の準備をすゝめてゐるが愈々來る八月上旬榊谷協會長出席の下に創立發會式を擧行することに內定した

協會としては來年までには全滿に現業組合設立を完成し協會指導の下に强固なる業者の統制策を樹立する方針であるなほ現業組合員中資力信用の充實せる業者は漸次協會に加盟せしめる筈である

濠洲前商相 牧羊視察に來滿

濠洲羊毛界の第一人者たる濠洲前商工大臣シー・エー・エフ・ホーカー氏は十六日飛行機で東京發來京し公主嶺、錦州に於る牧羊事業の視察を爲す筈である

延吉林務署 圖們分署開設

【圖們國通】實業部延吉森林事務所圖們出張所は今回七月九日附を以て實業部延吉林務署圖們分署に昇格改稱された

七月上旬新京に於る 建築材料價格

—前旬より稍强調示す—

七月上旬新京に於ける建築材料相場は建築の最盛期の折柄降雨過多に依る流失材多く且つ右により工事進捗せず川出し材の入荷例年に比して遲々たるため一般品薄を眺相場は强調を呈してゐる

品名	單位	上旬末	前月下旬末
丸鐵五分	一〇〇瓩	一一圓六〇	一一圓六〇
亞鉛引鐵板 三〇番	一枚	八六	八八
同 二八番	同	一・〇八	一・〇九
同 二六番	同	一・三五	一・三五
亞鉛引波鐵板 三〇番	同	七七	七八
同 二八番	同	九四	九五
同 二六番	同	一・一四	一・一四
鐵板 一分厚	一〇〇瓩	一五・〇〇	一五・〇〇
釘 二吋	一樽 六〇〇同	九・二〇	九・二〇
針金 八番線	五〇同	七・二〇	七・二〇
板硝子 二尺三尺 十七枚入	一箱	九・一五	九・一五
洋灰 小野田	五〇瓩	一・二八	一・二八
同 大同	同	一・二五	一・二五
塗料 A印	一二・五瓩	七・六五	七・六五
紅松柚角 二間物	一呎	一・二〇	一・二〇
同 四間物	同	一・三〇	一・三〇
同 挽材	同	一・二五	一・二五
紅松 四分板	同	一・三〇	一・三〇
同 六分板	同	一・二五	一・二五
白松仙角 二間物	同	八五	八〇
同 四間物	同	一・〇〇	九五
同 挽材	同	一・一〇	一・一〇
白松 四分板	同	一・一五	一・一五
白松 六分板	同	一・一二	一・一〇
胡桃楸角	同	一・四〇	一・四〇
鹽地楸角	同	一・二〇	一・二〇

滿洲セメント會社 更生へ第一步

康德組合と實質的に合併

滿洲セメント會社では今春來康德組合を中心として極秘に肅正工作を行つてゐたが、今回愈よ滿洲セメント側並に康德組合出身側重役の間に於て既報の如き整理一元化案に完全なる意見の一致を見るに至つたので愈よ來る二十日本社に臨時株主總會を開催して正式に決定、一路會社の更生と振肅に邁進することゝなつた而して同社の更生方法として重役會議で決定總會に附議される案は

一、滿洲セメント株式會社（資本金五百萬圓拂込百二十五萬圓）は資本金を四分一に減資現在の四分一拂込株式四株を五十圓金額拂込濟株式一株とす

一、右減資と同時に滿側セメント會社は更に百二十五萬圓增資して二百五十萬圓拂込濟會社とする

一、而して右增資株は康德組合が滿洲洋灰公司に投資してゐる百二十五萬圓を以て之に充てること

であり結局現在の滿洲セメント會社並びに康德組合が事實上合併して新滿洲セメント會社を創設し、新滿洲セメント會社がその事業會社である滿洲洋灰公司を支給するといふことゝなる譯で昭和八年創立以來三ケ年間常に內紛を繰返してゐた滿洲セメント會社もこれによつて完全に內部關係並びに投資關係を一元化し更生の道を步むこととなつた譯である、尙當日の臨時總會に於ては滿洲セメント出身の重役は全部辭任し取締役社長には岩崎淺七氏が同じく副社長には淺野良三氏（淺野副社長）が又專務取締役には永橋剛一郎氏が新たに就任同時に事業會社の社長、副社長、專務に改めてつく筈である

東滿洲パルプ會社 近く機械購入

—メーカー側競爭激し—

滿洲に於る人絹パルプ工場の建設は我國產機械メーカー並に外國機輸入筋に莫大な期待を與へ受注戰白熱的であるが各計畫パルプ會社の工場建設に伴ふ所要機械の購入は愈よ矢が放たれて今月下旬頃より開始される見込である、機械購入額は三百萬圓見當であるが、既に引合は東京の双葉合資會社、大島製鋼所、大阪の旭製作所を始じめ各メーカーに發せられてゐるので之等一流業者の決戰は火花を散らしガデリウス商會も亦瑞典機を以て受注に拍車をかけ何れも劣らぬ白兵戰を演じてゐる、附屬機の發注は既に行はれてセパレーター二四臺價格四萬圓は十日東京丸の內共成機械工業社が受注獲得するに至り之がため共成では最近設立した別働會社永瀨製作所（川口）で製作する準備に着手した

纖維工業の注目品 ステーブル・ファイバー（三）

—滿洲の人絹パルプに期待—

ステーブルの生產は、世界を通じ、こゝ數年間は年々倍以上の增額を示してゐる。昨年の生產額は約六萬噸で、人絹の二割弱に當る數量であつたが今年はその二倍以上になる見込である。日本の產額は昨年は僅かに三千噸であつたが、現在では會社數二〇、生產能力一ケ年約五萬噸に達するといふ驚異的發展を示してゐる。日本の一ケ年の羊毛消費高は約十萬瓩であるから、品質を別問題とすれば數量の上からはその一半の代用が可能なわけである。

×　×

しかし、原料パルプの問題が大いに考慮されなければならない、現在では人絹、ステーブル等すべて人造纖維の原料たる木材パルプは全部輸入せざるを得ず、その量はステーブルの發展によつて更に增大するであらう。この點に關して滿洲に於ける人絹パルプ工業の發展が原料の自給を約束するものとして好望を與へ期待されてゐる。東滿人絹パルプの代表者が語つてゐる意見では、日本の人絹工業が最近までの發達テンポで將來伸びて行くとしても、あと四、五年も經てば完全な自給自足が出來るであらうとの事である。なほ木材處理のために必要な苛性曹達、二硫化炭素等の諸藥品も豐富な國產があるまたパルプ及び製品の精洗のために水の質が重要な關係を持つてゐるが、日本の人絹工場所在地に湧く水は世界一良質といふ定評を得てゐる。製造機械の國產自給も大きな强味である。神戶紡機、豐田式織機、壽製作所、大阪機械、紡機製造等の諸會社がステーブル・ファイバー製造及び紡織機の有力メーカアである。現在これらの諸會社には大量の機械註文が殺到してゐると傳へられてゐる。

×　×

纖維原料の輸入防遏、輸出增加による國際貸借改善のため、化學纖維工業の發展の必要は言ふまでもない所である更に、國防上の意味からも一朝棉花や羊毛の輸入杜絕の危機に陷つた場合に備へるものとして重要な意味を持つことも自明のことである。（完）

土建ニュース

●營繕需品局

▲新京郵政管理局廳舍新築工事 落二十三萬四千七百圓 松村組 / 清水組 / 榊谷組 / 大林組 / 吉川組 / 大同組 / 上本組 / 萬井組

▲海拉爾種馬場附屬建物增築工事 第一回 壹岐土木 / 亞細亞工務所 / 大二公司 / 東亞土木 / 森工務所 / 伊賀原組　第二回 志岐土木 / 亞細亞工務所 / 大二公司 / 東亞土木 / 森工務所 / 伊賀原組 棄權

▲宮延府造營禁衞步兵團及皇宮禁衞營房新築其他造加工

●地方事務所

▲決定 延吉看守所增設電氣工事 單獨 二百四十圓六十錢 延吉電業公司

▲海倫稅捐局廳舍新設電氣工事 單獨 六百二十六圓三十六錢 海倫電業公司

▲新京公學校塗裝補修工事 豫特 二百四十五圓五十六錢 天野恒太郎

▲新京室町小學校一部塗裝補修工事 豫特 二百十四圓八十二錢 龍岡忠藏

●保線區

▲新京檢區事務所新築に伴ふ給水配管假設並撤去工事 落札 二百十五圓五十錢 藤原政治

●中央銀行

▲金庫室新築工事 豫告工事 市瀨良胤 (其の一)(其の二)(其の三)(其の四)(其の五)(其の六)

●地方事務所

▲露月町社宅周圍煉瓦塀及ワイセフエンス新設工事

▲錦承線承德獨身局宅增築工事 落札 一萬二千三百八十圓 同興公司 / 神田組 / 五郎公司 / 四先公司 / 復興公司

▲錦縣站給水配水其他工事 落札 四千九百五十圓 河村組 / 河村組 / 高岡組 / 興業公司

●第一軍管區

▲陸軍病院官長室廁所修繕模樣替工事 落札 一千百七十圓 同興公司 / 富信公司 / 五郎公司 / 久保田工務所 / 一郡組

●鐵道部

▲豫告工事 奉天驛構內課稅倉庫其他新築工事

▲右同工事に伴ふ道路新設工事

開札兩告共十一月十七日午後二時

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

中國領事と自稱して軍事諜報の任に當る
孫一味淸津で檢擧さる
朝鮮軍より聲明書を發表

【京城國通】七月十六日早朝在淸津自稱中國領事孫秉于並にその一味を憲兵及び警察協力の下に檢擧したが、右に關し朝鮮軍司令部では十六日午前左の如き聲明書を發表した

聲明書

軍は今回軍事上の利益を擁護する目的を以て淸津舊ロシア領事館廳舍內に居住し、非合法的手段に基き軍事諜報に任じありし中國人孫秉于等一味に對し軍事警察力により徹底的に彈壓を加へたり、偶々右廳舍はロシア帝國の崩壞と共に自然廢止を見るに至りしものにして昭和六年以來ソ聯は右の廳舍を中國側に貸與し中國は隨習領事と稱するものを居住せしめ以て北鮮地方に於る諜報の中心たらしめんとする擧に出でたりこれ素より我國の承認する事態はざりしものなり、即ち中華民國は該廳舍が曾つてロシア領事館たりしを奇貨とし、敢て在淸津中國領事館の名を僭稱しその他地理的價値を利用し我國情報中軍事上の重要秘密事項に關し調查し關係方面に提供しつゝありしが、軍の夙に確知しありしところなり由來淸津の地たる北鮮三港の一として其經濟的價値に至りては夙に世人の熟知するところなるのみならず、日滿ソ國境方面に於る軍事上の一要點たる亦言を俟たず、此國防、經濟上の要點を熟知しつゝ條約に何等の特權を有せざる一私人が前述の如き軍事諜報を實施するに至りては我國の獨立權を冒瀆するの甚しきものにして國家自衛權の發動せらるべきは勿論、朝鮮の特異性に基く防衛上の當事者たる軍の斷じて默過し能はざるところなり、これ軍が今回斷乎たる處置を執るに至りし所以なり右聲明す

中央、西南一觸即發の形勢
余氏中央の任命受け韶關に向け前進
胡宗南軍も省境突破す

【廣東十六日發國通】新に廣東綏靖主任兼第四路軍總司令に任命された余漢謀氏は十四日大庾で就任式を擧げ「余の新職就任を妨ぐれば武力行使を辭せず」との强硬電を陳濟棠氏に寄せると共に麾下の第一軍三ヶ師及び南征軍の一部四ヶ師を率ひ十四日午後韶關に向つて前進を開始し十五日夕刻先鋒の第一師莫希德軍は韶關を去る卅支里の大橋に達した、始興、韶關を拋棄烏石英德に撤退した張達軍三ヶ師は同地一帶の廣東軍四ヶ師と協力邀擊の姿勢をとり增援の

廣西軍精銳二ヶ師に粵漢線及び小北江で淸遠、英德に續々到着しつゝあり、一方十三日夜宜章に入城せる胡宗南軍は引續き前進、十五日夜遂に省境突破、樂昌を占領、兩軍兵力の間隔益々接近し戰爭の機運急迫を告げ、一觸即發の形勢となつた

陳、李兩氏前線部隊に攻擊開始を命令

【廣東十六日發國通】陳濟棠氏は十五日午前十一時西南軍總司令部で李宗仁氏と約二時間に亘り兩廣軍の共同作戰に就き最後的協議を遂げた結果陳濟棠、李宗仁兩氏は兩廣聯合軍正副總司令の名を以て前線の廣東、廣西兩軍に對し中央軍に對する攻擊開始を命令した

粵漢線不通

【廣東十六日發國通】廣東省北部の形勢益々急迫を告げ、粵漢線廣韶路局は營業不能に陷つた爲め旅客貨の運輸を停止する旨十五日佈告、同時に同路は廣東軍の統制下に置かれる事となつた

王克敏氏近く蔣氏と會見

【南京十六日發國通】王克敏氏は一兩日中に蔣介石氏と會見し北支の情勢を詳細報告の上對北支諸問題、就中經濟提携に關し具體的打合せを行ふ筈であるが、王氏としては先づ就任の條件として中央に對し廣汎なる自由裁量權附與を要求する意向で若し蔣介石氏がこの要求を容れざる場合は赴任するも無意味として就任を拒否するものと見られてゐる、右に對し蔣介石氏は日本側の意向を確めた後最後的決定を爲すものと見られ、從つて王氏が再北上するか否かも近く行はるべき我が川越大使張群外交部長の交涉進展如何に懸るものと觀測される

ソ聯空軍總司令プラーグを訪問
ソ聯、チェ兩國空軍提携

【プラーグ十五日發國通】ソ聯空軍總司令アルクスニス・シストロフ將軍は十五日幕僚數名並に陸軍技官四名と共に空路當地に到着チェッコ政府當局は同將軍の訪問に關し「ジストロフソ聯空軍總司令官のプラーグ訪問は昨年末チェッコ空軍司令官ファヂフル將軍がモスクワを訪問したのに對する答禮の意味である」と發表したが獨墺新協定成立に依る新情勢に對應してソ聯チェッコ兩國間の空軍提携に就て協議するためではないかと注目を惹いて居る

驅逐艦超過保有
英から日米に通牒

【ロンドン十五日發國通】イギリス政府は十五日帝國政府並にアメリカ政府に對し正式通牒を發送、一九三〇年ロンドン條約第廿一條エスカレーター條項を援用し、驅逐艦超過噸數四萬噸を保有する旨通告し、右通牒は曩にエスカレーター條項に依らず超過艦艇の保有要求に就き日米兩國政府に照會を發したのであるがその後アメリカ政府がその回答に於て右條項を援用すべき旨示唆した事實に鑑み今回改めて正式通告を行つたものである

ブラッセルでロ會議開催
佛より英に要求

【ロンドン十五日發國通】ロンドン駐劄フランス大使アンドレー・コルバン氏は十五日午前英國外務省にバレシッタ―次官を訪問、本省より接受した新訓令を通達、當初の豫定通り來る廿二日ブラッセルに於てロカルノ會議開催方を英國政府に要求した
フランス政府の訓令內容左の通り
一、フランス政府は飽くまで廿二日ロカルノ會議の續會を要求する
一、英國政府は來るべき會議にドイツ政府の參加を實現する樣企圖して居るが、フランス政府はドイツ政府の參加には反對する
尙ロンドン外交界に於てはフランス政府はブラッセル會議に於て去る四月ロンドンロカルノ會議で決定した英佛白三國政府間軍事的共同動作に關する實施協定の履行を主張、英國政府を對獨反對陣營に確保する方策と見て居る

遞信省辭令

【東京國通】遞信省辭令は十六日左の如く發令された
遞信屬(電務局) 松永半五郎
任通信事務官 上海電信局長を命ず

胡適博士一行來朝

【神戸國通】八月米國ヨセミテで開催される太平洋會議支那代表胡適博士以下一行七名は渡米の途十六日朝クーリッヂ號で來朝、正午陸路東上した、十七日夜同船で橫濱出帆アメリカに向ふ豫定

五鐵路局制實施に伴ひ近く人事大異動

【奉天國通】總局では全滿鐵道機構統一の前提として九月一日より牡丹江に鐵路局を新設し五鐵路局制に改め新線建設により七千五百キロに擴大された國鐵全線の監理區域を根本的に改變、合理化する事となつた、右に伴ひ總局路局に亘り處、課、科長級以下延人員一千名に上る人事異動を斷行鐵路局並に現業機關の陣容を充實停頓せる空氣を一新する事となつた、尙滿鐵々道部に於ても機構統一に附隨し全滿驛長級以下現業關係に大異動を行ひ相當多數の總局入りを見る筈で八月一日前後發表の豫定である

歐亞聯絡貨物運賃 大巾引下げ

【奉天國通】總局では現在非常な高率となつてゐる歐亞連絡貨物運賃を國鐵ローカル運賃に基準を置き合理的改正を行ひ滿洲里、ハルビン間並に滿洲里、新京間連絡運賃の最高七十九パーセント乃至三十五パーセントの大巾引下げを斷行八月一日より實施する事となつた、尙ほ歐亞連絡運賃は國鐵區間が西部區間に編入されて居る爲め現在弗建となつてゐるが、目下モスクワで開催中の歐亞連絡會議に東部區間編入を提案通過すれば弗建を圓建に變更する事となつてゐる

電々新京管理局管內局長會議

電々會社では新京管理局內の吉林、興安兩省の管理局長五十七名を招集し十六日午前九時より會議室に於て新京管理局管內第一回局長會議を開催した(寫眞は會議場)

危急を告ぐる歐洲政局
世界大戰前夜の情勢を再現す
―注目すべき各國の態度―

【東京國通】有田外相は獨墺協定の成立を機として遽に表面化した歐洲政局の刻下の政治的新情勢を重視し出先大公使に對し至急各國の事情報告方を訓令して置いたが十五日迄に到着した各大公使の報告を綜合すれば獨墺伊提携の實現と英佛ソ三國の接近の事態は全く世界大戰勃發當時の雰圍氣その儘の再現であり歐洲に於ける此の情勢の發生は英佛ソを通じて直接的間接的に東亞の政局に波動を及ぼすものとして重視すべしとなしてゐる

一、ドイツの態度 ドイツは獨墺の合併を行ふ事が直ちにイタリーを敵とする事であり同時にオーストリーをも不安に置く事となる結果先づ之を避け今次の協定を締結せしめオーストリーを味方につけると共にフランスに對する關係からイタリーと手を握つた

一、オーストリーの態度 ドイツとの獨立關係を確立して自國民の歡心を買ひ獨墺舊來の變態的關係を調整せんが爲め今次の協定を締結した

一、イタリーの態度 イタリーの輿論は獨墺協定の成立を歐洲平和工作の第一歩として謳歌しドイツがオーストリーに對する政策を此の程度に迄緩和するならば地中海に於るイギリスの壓迫に對抗すべくドイツとの接近を推進める事となつた

一、英佛の態度 英伊間の惡感情蓄積の爲めイタリーが徐にドイツに接近しドイツは獨佛間の歷史的運命の爲め遂にイタリーと手を握つて獨伊新興國家に對する英佛兩國の對策は先づ個別的懷柔工作となつて現れるとみるべきだがイギリスが對獨伊關係から直ちに親佛となるか否かは遽に豫斷を許さぬ

六月中の對滿支貿易輸出入額

【東京國通】六月中對滿洲國關東州、中華民國及び香港貿易概算調べ左の如し(單位千圓)

輸出	五二、七五二
輸入	二七、六八三
計	八〇、四三五
出超	二五、〇六九

これを前年同期に比すれば輸出は一割五分を輸入は一割九分三厘を夫々增加し、輸出入合計に於ては一割六分五厘增加となれり、而して一月以降の輸出超過額は一億二千六十三萬六千圓となり前年同期に比し二千三百七十一萬二千圓の出超減なり

興安東省旗參事官會議終る

【札蘭屯國通】興安東省旗參事官會議第二日は午前十時より前日同樣鐵路クラブに開催各旗參事官より所管區に關する希望並に要求事項に就き種々說明、これに對し省公署側中村參與官始め各廳長、科長より夫々答辯し相當突込んだ質疑應答が交され、最後に額勒春省長の挨拶あつて午後一時閉會二日間に亘る會議を終了した

旗の治政狀態著しく進展
中村參與官談

【札蘭屯國通】興安東省旗參事官會議終了後中村參與官は左の如く語る
昨年春全省に參事官が赴任してから未だ一年しか經たないので、參事官がこの間に旗の實情を認識し夫々の對策を樹て實行に移すまでには至つてゐない、此意味から今度の會議に於て爲された各旗の報告は實に貴重なものである、民族關係のデリケートな東省にあつて參事官が各種族より厚い信賴を集めて孜々としてやつて與れるために此一年間に旗の狀態は見違へるやうになつた、然し本當の仕事はこれからだ、將來漸次日系職員が省公署、旗公署に增員され旗行政の運用に遺憾なきを期する事とならう

協和會實業部分會發會式

滿洲帝國協和會實業部分會結成式は十六日午後二時から軍人會館で次の順序で擧行された
一、回鑾訓民詔書奉讀(滿文)實業部大臣(日文)
二、協和會綱領闡明代表世話役高橋實業部總務司長
三、分會結成經過報告同
四、分會章程決議座長高橋實業部總務司長
五、分會長推戴(高橋總務司長を推戴)
六、分會役員任命高橋分會長
七、分會宣言決議高橋分會長
八、分會員宣誓代表松島農務司長
九、分會長訓辭
十、新京特別工作委員長代理挨拶
十一、關東軍參謀長代理挨拶

日食觀測のス博士に敍勳の榮

【東京國通】北海道に於ける日食觀測後二ヶ月に亘つて講演に寧日なかつたケンブリッヂ觀測班隊長L・T・ストラットン博士は十六日午前九時半東京驛發西下、神戸より乘船歸國したが出發に先立ち畏き邊りでは博士が我學界に寄与するところ多かつた功績を思召され特に勳三等瑞寶章を賜與あらせられた

全滿火保協會 第二次準備委員會

さきに締結をみた火災保險に關する協定の實施を控へ新京に開かれる全滿火災保險協會第二次準備委員會は十七、八兩日に亘り新京記念公會堂二階講堂において午前九時より開催される、同委員會には大連、奉天、新京およびハルビンの四地委員參加、第一準備委員會において決定せる規約および料率草案につき最後的審議を進めるとゝもにこれが實施に關する打合せを行ふはずで十八日における全滿準備委員會の決定を經ればいよいよ來る九月末日までには滿洲火災保險協會の正式の創立をみるとゝもに滿洲國政府實業部の認可を得發會式を擧行する段取りである

圖佳線一部 山崩れで不通

【奉天國通】十五日午後八時頃圖佳線大荒溝、廟嶺間は山崩れのため不通となつた、復舊は一週間の見込み

輸組臨時役員會

新京輸入組合では十五日正午より記念公會堂で臨時役員會を開催した

板垣參謀長安東へ

【奉天國通】十五日來奉管下巡閱を終つた板垣關東軍參謀長は十六日午前八時東飛行場發途中輯安に立ち寄り安東へ向つた

佛艦隊橫濱入港 防空演習に參加

【橫濱國通】フランス極東艦隊旗艦ラモットピケ號(七、二四九噸)及び通報艦シャネル號は十六日午前神戸から橫濱へ入港卅日迄碇泊、日佛交驩を行つた上室蘭へ向ふ筈である、兩艦は碇泊中行はれる東京、橫濱、川崎三市聯合防空演習に參加、燈火管制その他を行ふ事となつた

中銀週報

七月五日より十一日に至る中銀貨幣發行平均額左の如し
貨幣發行額 一四八、八八〇、三三八圓〇〇
紙幣 一三八、五〇五、二五二・〇〇
準備 九三、六八〇、一八七・〇〇
保證 五五、八二四、六五〇・〇〇
鑄幣 一〇、三七七、〇四〇・〇〇

人事往來

▲淺井伊三松氏(鑛山技師)十六日午後京城へ
▲工藤重次郎氏(土木請負業)同公主嶺へ
▲成瀨司氏(會社員)同來京 中央ホテル
▲宮崎昇龍氏(出版業)同
▲田中勇氏(會社員)同

航空往來

▲日下部一郎氏(滿航社員)十六日午前奉天へ
▲野澤金二郎氏(長谷川工務所)同ハルビンへ
▲長谷川清氏(大使館員)同滿洲里へ
▲東條憲兵司令官 同
▲谷口大尉 同
▲河村誠一氏(會社員)同午後ハルビン
▲大久間豐氏 同奉天より
▲齊藤惇氏(淸水組)同ハルビンより
▲櫻木小佐 同
▲前田中佐 同チチハルより

新京區公示 第十一號

盂蘭盆會ヲ兼ネ施餓飢法會ヲ左記ノ通施行ス
昭和十一年七月十日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄
記
一、日時 七月十六日午前十時
一、場所 鐵道北共同墓地(雨天ノ際ハ太子堂ニ於テ施行)

社說
西南委員會の撤廢
二中全會の決議を見る

一

西南派と南京政府との對立は一九三一年二月以來のものであつた。當時國民政府首腦部の會議において國民大會構成に關し協議の際、胡漢民が蔣氏の武力的獨裁強化の氣配に烈しく反對して遂に「軟禁」されたのに端を發し同年五月廣東國民政府樹立が宣言された。爾來西南派は南京政府に對して一敵國を形成し蔣氏の國內統一、獨裁確立途上の大きな癌となつてゐた。蔣氏の妥協工作も奏功せず、武力衝突が起るかと豫想されてゐた頃に滿洲事變が發生し、ために兩者の合作が說かれて、十一月、廣東國民政府は改組され西南軍事會議及び國民黨中央黨部西南執行部となり、翌年一月西南派のメンバーは南京に參加した、蔣氏はこの時一旦下野したがその金融操作による財政難で同月末には蔣汪政權が成立した、その後三三年の福建獨立運動擊滅、一昨年の江西省をはじめ西南外域の支配去年の汪精衞狙擊等によつて蔣氏の勢力はますます增大した。

二

南京の西南に對する攻勢政策が、列國のうち特に英國によつて支持されてゐる事は注目されねばならぬ。今年二月リース・ロス氏は香港當局ならびに西南當局と折衝したがその中心目標は廣東の幣制改革にあり、それは明らかに西南をして南京の貨幣政策に服從せしめんとするものであつた。それには巨額な現銀の中央への移管が中心課題となつて居り、若しそれが實現すればこれまでの軍閥割據の基礎は根本的打擊を受けるのである、かかる時、胡漢民の死が西南文治派の勢力を失墜させ兩廣に準備され來つた軍備の實力を頼りとし、抗日の風潮を名目として反蔣抗爭の火蓋が切られたのであつた。今次の紛爭發生するや英國系新聞紙が、廣西と日本とを結び付けて宣傳したのは露骨に英國の南京支援政策を現はしたものであつた。

三

廣東と廣西との諸條件の相異は、實戰に於いても兩軍を一致せしめなかつた。蔣氏の各個擊破の戰術は成功するもののやうである。廣西軍は他に積極的な呼應も得られず、內戰反對の勸告や抗議に遭ひ內部的には市場の混亂省內大衆の怨嗟を生んで悲觀的な結末に陷らざるを得ぬものの如くである。所で中央と西南對立のままに、南京に開かれた二中全會では西南執行部、西南政務委員會の撤廢案が可決され、廣東、廣西兩綏靖主任も任命された。二中全會は蔣氏の思惑通りに進んだ、外敵に抗する爲には全國的統一を必要とするといふ揚言へ一歩近づいたと言へる。

米國海軍眞珠灣に艦船修理根據地
海軍長官の通達

【ホノルル十四日發國通】米國海軍は曩にハワイ眞珠灣に尨大な浮きドックの建設計畫を發表したが、更に眞珠灣を太平洋に於る艦船修理中心點とするに決定、十四日午後海軍長官スタンドレー提督は眞珠灣要港司令官バアリーヤーネル少將に宛て次の如き通達を發した

米國海軍は最近太平洋に於る軍艦の航行頻繁を極める現狀に鑑み眞珠灣を艦船修理の永久的大根據地とする方針を確定した

映畫、演劇による抗日宣傳瀕り
蔣介石の手延ぶ

最近南京中央宣傳委員會においては映畫演劇による抗日宣傳を計畫、上海南京の一流映畫會社を買收して抗日映畫を製作し、華北一帶の常設館に配給し半強制的に上映せしめてゐるが既にかかる目的で上映中の『開路先鋒』の如きは日本を極度に排擊寧ろ日本打倒をさへ暗示してゐる、更に中華流花歌劇團の反冷燕社製作にかかる『屠戶醉了』『美人與狗』等の映畫は巧みに反帝國主義反資本主義中に組入れ目下各地で上映しつゝあるが前記歌劇團の指導者熊佛西は共產黨員であり裏面には蔣介石の手が延び之を支援してゐる

ソ聯裁判所
拿捕漁船の上告を却下
物的證據を無視せる判決

【東京國通】田中ペトロパウロフスク領事より十五日外務省への報告によれば十四日ペトロパウロフスク蘇聯裁判所は拿捕漁船海國丸、濱善丸、琴平丸、大隆丸の四隻の上告審理を開始し日本側代表は有力なる物的證據を主張したがソ聯側は之を認めず上告を却下した、依つて日本側は更に物的證據若干を附加すべき目的を以て審議の延期を申請したが、ソ聯側はこれも認めず一擧にこれを却下するの不誠意なる態度を示し、不可抗力による領海附近の漂流を以て悉く領海侵犯密漁行爲と斷罪苛酷なる措置を以て邦船に臨むの前審を有效と認めたが、我外務當局はソヴイエトの不當な處置に頗る不愉快なる意思を表明成行を注視してゐる

ソ聯の逆宣傳書

ソ聯政府は極東における日本帝國主義、侵略主義等と稱し常に歐米諸外國に對し逆宣傳をなしゐるが最近滿洲里において差押へたソヴイエットの一旅行案內書籍は之を裏書するものである該書籍はザ・ソヴイエート・ユニオンと題する英譯であるが之が附錄地圖に掲載された日本及朝鮮は全くソ聯領となつてをりその內容に至つては全く逆宣傳を以てつゞられてゐる

日英間通話は土曜日に限り半額

【東京國通】遞信省では國際電話利用增進の見地から現在の通話料金を出來るだけ遞減することについて外國側と交渉中のところ、今般イギリス郵政廳との間に日英間發着通話に對し通話料を土曜日に限り半額に割引きする協定が出來、來る八月一日からこれを實施することとなつた、之に依り利用者は土曜日電話を利用すればロンドンまで三分間百圓の料金を五十圓ですませることが出來る譯で實施後の成績がよければ漸次他の方面の通話にも及ぼす考へである

英政府ロカルノ會議の延期提議

【ロンドン十四日發國通】英國政府は獨墺協定成立に伴ふ新情勢に鑑み本月末ブリュッセルに開會される筈の第四次ロカルノ會議を豫定通り開催すべきや否や愼重考慮中であつたが新協定の廢棄をなす獨伊兩國の默契が如何なる性質のものかを見極め之が對策を講ずるのでは會議を延期する方が得策なりといふに決定、十四日佛白兩國政府に對し會議を九月頃まで延期する樣提議した

各種兵器の命名式
八月一日擧行

【東京國通】海軍では滿洲、上海兩事件以來國防充實の目的を以て研究されたもので製造せる各種兵器の命名式を來る八月一日海軍經理學校々庭に於て擧行されることになつたが右の中上海共同租界警察部日本隊並に上海日本實業協會よりの獻金に依るものは左の如く決定した

△兵器名 機銃付速射自働車報國號 機銃車報國第七號(上海警察號) 獻納者…上海共同租界警察部日本隊

△兵器名 輕機銃報國號 機銃報國第卅六號及第三十七號(第一及第二上海實業協會號) 獻納者…上海日本實業協會

◇……完成した水揚風車

義務教育は
八年制を原則として進む
文部省最後案を決定

【東京國通】文部省では十五日午後三時半文相官邸で義務教育年限延長に關する省議を開き、平生文相以下首腦部參加し愼重協議の結果過般の情勢に鑑み財政緩和を圖るため最も所要經費を少くして義務教育八年の根本原則を確立せしめる事等小學校を義務制とし當分の間青年學校普通科を代敎する最後案を決定、又年限延長と共に內容の根本的刷新改善を斷行することとし同四時半散會したが平生文相としては右最後案を以て充分滿足するものでなく各方面の諸情勢に照し此際は義務教育八年の原則を確立して將來漸次理想に到達する方策を講ずるに至るも已むを得ざるとして裁斷を下した關係上近く廣田首相に右最後案を提出し確固たる決意を披瀝し之が實現を期する事となつた

陳誠軍と夏威軍激戰

【廣東十五日發國通】廣西軍當局着報によれば十三日深更全州前方十五支里の黃沙舖附近に於て中央軍陳誠の尖兵と夏威軍の間に約二時間に亘り激戰が行はれ、中央軍は死體七個を殘して後退した、廣西軍の損害は死者二

避難民續々
香港に入る

【香港十六日發國通】南北兩軍の武力衝突は今や避け難き情勢に陷り廣東方面より當地に避難する者續出各船車共超滿員の盛況市中の貸家、旅館は何れも三、四割方高騰、戰禍の南進に連れ益々增加すべく時ならぬ戰爭景氣が出現して居る

大陸科學院の水揚風車完成
興安省の開拓に重要役割

國都の官廳街、安民大路を出外れ南嶺に向ふ原つぼに最近オランダ風景を偲ばせるクラシックな水揚風車が出來上つた、これは滿洲國の科學の殿堂大陸科學院が興安省の產業開發を行ふべく試驗的に造つたもので高さ三十尺、各國の夫れに較べ形は小さいが近代科學を應用し、滿洲國の氣候風土に適せる世界に誇り得べきものである、利用は灌漑ばかりでなく水力に依る發電所ともなり製粉その他の工業にも用ひられる筈で、この風車の利用價値は頗る大きいと謂はれてゐる、テストの結果好成績を得れば直ちに興安省の吉賚溝、南屯、王爺廟、巴彦塔拉の各地に建設されることになつてゐるが不毛の原野變じて美耕地となることも單なる夢想ではなくなつた譯だ、尚同風車の起工式は來る廿五日頃朝野の名士參列の下に盛大に擧行される筈である

オリムピック東京招致
情勢は樂觀を許さず
―副島伯英國着談―

【ロンドン十三日發國通】國際オリンピック委員副島道正伯は令息同伴十三日午後五時クイーン・メリー號で米國からサザンプトン港へ到着、午後八時廿五分ロンドンに到着した、副島伯はオリンピック大會招致の見透しにつき左の如く語る

ロンドン市が次回オリンピック大會招致に乘出したことはニューヨークで聞いた然しオッタワで首相マッケンジー・キング氏をはじめ並に體育協會當局と會談の結果に徵すればカナダ當局は東京案に非常な好意を示してゐる、從つて委員會參加六十六ヶ國のうち南米諸國を含む四十ヶ國の支持により第十二回大會を東京で開催出來ると確信した次第だが圖らずもロンドン市が立候補した結果情勢は一變した、東京への投票がロンドン市に開かれる事となればヘルシンキは有利となる譯で形勢は決して樂觀を許さない、ロンドンではサイモン內相を始め舊友知己の協力を仰ぎ英國民の常識と公正とに訴へ東京案の實現に邁進する決心である

點呼令狀執行不能者なほ三十五人
全部發見の意氣込で當局努力

新京警察署管內本年度點呼令狀交付不能者は第三次手配の際は六六%なりしも遂に二・三%となつた左記の者に關しては第四次手配をなすに至り在滿兵事事務取扱官署、各憲兵隊、本籍地官公衙等夫々依賴する處あり來るべき點呼第二日たる七月二十九日迄に全部發見の意氣込みである

▲靜岡豫、騎、一岡本猶治郎 ▲鹿兒島昭七補、步、田代榮 ▲福島大一四、砲、上齋藤義 吉▲京都昭二、砲、一大下文 三郎▲靜岡昭四、補、看星崎 喜一▲兵庫昭四、補、輜、特 山口利忠▲山口昭九、補、步 山本淸一▲東京昭四、補、步 森喜一▲新潟同、同、工石井 黨司▲兵庫同、補、步正木鐵 治▲愛知大一五、補、輜、特 大竹利恭▲熊本一一四、補 步高木晋五▲長崎昭四、補 砲藤原孝▲熊本昭七、補、步 澤村辰夫▲愛知昭二、補、步 平松正盛▲福島昭五、步、上 佐藤五六▲廣島昭七、輜特 栃木純郎▲滋賀昭四、同、同 河合伊三郎▲大分昭四、同、 同重松七郎▲三重昭六、補、 步西村新次▲神奈川昭五、補 步南善太郎▲京都昭四、步、 上長沼三郎▲秋田大一五、補 輜、特松井鶴吉、▲三重昭六 同、同、高月亭▲奈良同、步 一辻本芳一▲廣島昭八、砲、 二坂田賢司▲佐賀昭六、步、 一杉原常造▲德島昭四、補、 步佐藤平▲熊本昭六、補、步 井上義人▲鳥取大一五、補、 步林勝美、▲北海道昭七、同 同法本芳夫▲兵庫同、同 最能武夫▲鹿兒島昭六、上 看、兵限元道男▲福岡同、砲 一古賀一郎▲宮城昭四、步、 上佐々木源七郎

川崎造船所から贈られた卅萬圓を寄附
無慾恬淡な平生文相

【東京國通】文部大臣になるまでは我が重工業王國川崎造船所の無報酬社長だつた平生文相は五ヶ年間の功績に對する感謝の慰勞金三十萬圓を川崎から贈られたが飽迄無慾主義を發揮して其儘ポンと投げ出して恬淡大臣の範を垂れた去月廿九日川崎造船所の株主總會席上で三十萬圓の慰勞金を贈ることを決議し數日前鑄谷社長が此報告を齎らして平生文相を訪ねたが文相は此行爲を深く感謝した後その場で直ちに此金の寄附を申出で折半して十五萬圓づゝ同氏が創設した甲南病院並に川崎造船所內の東山學校に寄附したい希望を披瀝、鑄谷社長も文相の美しい心に感激して近く夫々寄附の手續きを執る事となつた

帝都治安維持に盡した
警察官褒賞

【東京國通】二・二六事件以來の帝都治安維持に關して軍事警察と特に功勞のあつた警官に對する戒嚴司令官の表彰式は十五日午前十時から軍人會館三階會議室で擧行され、警視總監代理として上田特高部長立會の上岩越戒嚴司令官から江副警備主任以下本廳、丸之內、錦町、麴町、表町、愛宕各署警察官廿八氏に一々賞狀と賞與が授與された

又同日午前九時から東京憲兵隊に對しても坂本隊長を代表として左の賞狀が授與された

東京憲兵隊は二・二六事件勃發するや直ちに警備に着くと共に事件關係者の搜査處理に任じて以來茲に半歲此間隊長以下一致團結し晝夜を分たず精勵し以て事件の收拾及び戒嚴の施行をして遺憾なからしめたる事大なり、依つてこれを賞す

昭和十一年七月十五日 戒嚴司令官 岩越恒一

在京滿人記者團研究會組織

在京滿人記者を以て組織する新京滿人記者協會では過般日本視察を行つて以來日本研究熱が非常に昂まり今回夏期研究會を組織して日本語を始め日滿諸問題を研究することゝなり、十五日午後一時宮脇情報處長臨席の下に同研究會の發會式を行つた

學徒研究團東京出發

既報學徒至誠會の滿洲派遣學徒研究團一行三百四十一名は團長日本大學工學部長佐野利器、副團長東京帝國大學文學部教授國都建設局顧問今井登志喜兩氏に引率され十六日晴れの壯途に上つたが佐野、今井正副團長は入京と同時に滿洲國皇帝陛下に拜謁を給はることゝなつた

商況欄
(七月十六日後場)

株式相場

▲大連株式(短期) 寄 [illegible] 引 [illegible]

▲株式(短期) 寄 [illegible] 引 [illegible]

(銘柄・相場の數字は判讀不能)

各地商品市況

▲横濱生糸 先限 [illegible] 寄 [illegible] 後 [illegible]

▲大連 麻袋 現物 三十三錢 五月限 [illegible]

手形交換高(十六日)

金票 [illegible]枚 [illegible]
鈔票 [illegible]
國幣 [illegible]枚 [illegible]

自ら苦行に生き他に之を求めぬ
恬淡たる熊嶽師の心境

事實ほどおそろしいものはない何よりも、論より證據だ、百の効用を說くよりも如實に眼前に、その實際を見せるのだから、人々は、現實の前に頭を下げるのである

幾度か 裁判所で、或は警察で何か奧にインチキは無いかと引出されては試されたが、そうした事實が、これを充分に見せるのだから如何とも仕樣がない

熊嶽師 自身は、眞言の秘法を說くが知り、所謂三密の法を決して好んでこれを患者に求めやうとはしないところも、世の行者達と異るところである、自分自身は天成の金剛不壞の三密を具足してゐる……とは深い自信を持つてゐるが決してそれを人に及ぼさうとはしない、緣なき衆生で好いのである、只熊嶽師の前に病ひを訴へてその施術をさへ求めれば患者が半信半疑であらうと、何と思つてやうとも、そんなことは一切頓着しないで、只熊嶽師自身は來る者に對して、自分の術を施すだけである

そして それに對する以外、何の自負も持たない飽くまでも「俺は昔阿呆熊と云はれた、紀州の漁師のむす子だつた、けれども、近頃は金も大分出來た、けれども、こんなに金があつても仕樣がないものぢやな、世の中のことで、ためになることなら何時でも投じたいものぢや」と云つてゐる

世の中 には血まなこになつて金を使ふ者はないかと探してゐる手合があつて「ソレ!」とばかりに出掛けると、熊嶽師は濟ましてゐる、「俺は、人に金なぞはやらん」と、うそぶいてゐるその口の下から鄉里の道路が惡いと云へば千金を、惜氣もなく投げ出して知らん顏をしてゐる、こう言つたところに、熊嶽師の一切の人格の一端が、僅かにのぞかれるのである

こうした恬淡さといはふか無頓着といはふか**俗人離**れのした心境に生きてゐる熊嶽師はあらゆる醫療の手から見離された患者のむれに對しても、醫藥を離れよなぞとは決していはない「うん、藥は、そりや飲んだ方が好い、醫者の手當も受けられるだけ受けなさい、わしもなほしては上げる」こう云つて、自分では自分獨自の立場から患者に對するのである。

濱口熊嶽師

國都ホテル 午前七時より午前九時まで 午後一時三十分より午後三時まで
高野山 午前九時より午前十一時半まで

常人では出來ぬ熊嶽師の奉仕
鄕土愛と幾多の美擧

熊嶽師の故鄕は紀州長島町であるが、三歲の童子でも師を知らぬものはない、それほど慕はれ敬はれてゐるのは何故だ、とこの地を訪れた人が驚いてゐた。

× × ×

豫言者は故鄕に容れられず—の言葉を全く裏切つて、熊嶽師の故鄕、三重縣北牟婁郡長島町では町全體を擧げて、師を讃へ鄕黨の誇りとしてゐる。

それは愛鄕心の發露から、師はその財を町政の爲めに惜まずに投げ出す。

× × ×

熊嶽師が町のために、年々支拂つてゐる正當な町稅だけでも四千七百圓を下らない。一昨年などは町全體が、世の不景氣に襲はれ、極度の不況から、町稅を一齊に引下げた時にも、熊嶽師だけはこれに應じなかつた。

『皆さんの減稅は當然だ、然しこの熊嶽は減稅を受けない

× × ×

私は町の厄介になつてゐる。それに酬ゆるために、私はこれと言つたことをしてゐないせめてお金でこれの幾分を埋め合すことが出來れば望外の幸だ。むしろ減稅による町の收入不足を私が引受けませう』これが熊嶽師の申出であつた。その他年末が來ると町の細民に米百俵を施米したり、町の消防、衞生設備に金が要ると言へば、何時も率先して、一番に應ずる。

× × ×

自分の邸を町民一般に開放して、公の集會等に提供し、まるで公會堂の如き役目を果してゐる。

昨年よりまた、名倉村にも新築中であるが落成の上はいつでも町のためなら開放するつもりだと言つてゐる。

殊に美談とされてゐるのは、先々代の縣會議員で、町の功勞者だつた、石倉氏の銅像を建設するに際して、町の財政苦境を知悉してゐる師は私が建てませう。と遂に一人で引受けて仕舞つたことである如何な富豪でも、これだけ鄕黨のために、虛心坦懷、無雜作に財を投じて惜まぬ人は甚だ稀である。往年の米騷動の時には、丁度熊嶽師が歸鄕中であつたが、周圍の情勢をいち早く觀取し、町役場へ馳けつけ、『困つてゐる人を助けて上げて貰ひたい、わしはこれだけ出すから皆の人に分配して吳れ』とポンとほうり出した紙幣で一千圓だつた。

× × ×

また町まで汽車のない間は、自動車を自分で購入して都會の文化をどしどし取り入れて故鄕の啓發に貢し尙最近一ヶ月前には約三萬圓の價格に該當する土地を、道路擴張に氣前よく、三重縣當局に寄附したなど、彼の愛鄕心の發露は莫大なものである。茲に面白いことは、これ丈け愛する鄕里人に、いくら賴まれても、一切施術をしない事である。

× × ×

彼に言はせると『鄕里はたまらない程好きで懷しい、二ヶ月に一度は必ず歸鄕する、然し、故鄕に居る間だけでも、昔の熊さんの、昔の氣持ちで居たい』そして今は故人となつたが、惡たれ小僧時代から母であつた人が生きてゐる頃は別莊にも住まず昔ながらの漁師町に、母と共に起居してゐたなど床しい話で、一度鄕關を出ると、天下の怪傑として神の如く慕はれる濱口熊嶽師も一面人間熊嶽の眞面目を躍如として彷彿せしめる。

新鐵路熱河線の經濟的價値に就て（中）

△畜産業

錦承沿線の家畜頭數は全滿隨一である、その種類は牛、馬、騾、驢、羊、豚が最も多く外に鷄、鴨等の家禽も多數飼育されてゐる

由來滿洲國の家畜は農産業と離れる事の出來ない關係にあり、その數も多く實に東亞に於る家畜の寶庫である、農民はまた之等家畜の大なるものは馴致使役して農耕或は交通運輸に便してゐる狀態なれば將來の農業組織も必ず有畜農業がその根幹をなすものと信ぜられてゐる、故に家畜類の改良増産は直接農村經濟の福利増進を促す事となるので滿洲國政府に於ても實業部の統制下に、各省が畜産施設に意を用ひまた馬匹改良のために軍政部が改良馬の増殖を計畫し、鐵路總局にては沿線農家に羊、豚等の優良種畜の貸付を行ふ等各方面より奬勵の手が延べられて居る

熱河沿線に於ける主なる家畜頭數は

▲錦承線―牛一二六、六一八馬三六、一一六、騾二〇、一七七、驢九〇、七六九、山羊三二七、六五九、緬羊一六〇、〇八〇、豚四二三、七三九、合計一、一八四、二〇八

▲葉峰線―牛八一、六六三、馬三一、五四五、騾九、六四二、驢一三、二二二、山羊一二三、九九一、緬羊七一、七二〇、豚七〇、四三六、合計四〇二、二〇一であつて山羊、緬羊の多きことは國鐵沿線第一位である、これ等家畜類は食用、使役に當てられる外皮革、毛皮は加工品として又原料として廣く海外にまで輸出されて居る

△鑛産業

所謂秘境熱河は未だ充分なる調査が遂げれてゐない處多く從つて熱河沿線に於る埋藏資源に關しても詳細に之を記述する事は猶困難であるが、今日迄に判明せる主要埋藏物としては石炭と金がある、之が産地としては石炭は錦承線の北票、南票其他の地方、葉峰線の赤峰、寧城に多く此の中でも北票は埋藏量炭質共に優れてゐる、金は錦承縣朝陽、平泉、承徳附近に最も多く熱河省内のみにても四十一ヶ所の金鑛を有し尚又廿有餘ヶ所の砂金産地も在るが此の外未だ發見されずして地下に眠る金鑛脈も相當多數に上るものと見られ今後邦人の進出活躍が期待されてゐる

△林産業

熱河沿線は既述の如く山は多いが岩層若くは石山の類が其の大半を占め全線に全く森林地帶なく唯僅かに興隆、圍場兩縣に於て針葉樹、濶葉樹を有するに過ぎない有樣で錦、熱兩省當局では植樹、愛林に大童であるが現在林産業としては何等認むべきものがない

△資源總覽

一、錦承線

鐵道延長　四五四〇、粁
一平方粁當人口密度　三七人

▲面積（平方粁）

項目	數量
總面積	七四、三一一
既耕地	一二、〇七八
未耕地	五一一

▲人口

項目	數量
滿人	二、七四六、三九七
日人	三、四七〇
鮮人	六一五
外人	五一
合計	二、七五〇、五三三

▲農業（普通作物）（單位キロトン）

作物	數量
大豆	三二、八一六
其他豆類	二二、一七五
高粱	一七六、八六二
粟	一六七、九八七
玉蜀黍	六、九六九
小麥	九七八
水稻	二、五〇六
陸稻	八〇〇
雜穀	三二、五四八
合計	四四三、六四一

▲同（特種作物）（單位キロトン）

作物	數量
棉花	八、六九〇
煙草	九六八
阿片	二七〇
青麻	四四五
大麻	六七
大麻實	七七六
蘇子	五三一
芝麻	七四六
其他	三五〇
合計	一二、八四三

▲畜産業

種類	頭數
牛	一二六、六一八
馬	三六、一六六
騾	二〇、一七七
驢	九〇、七六九
山羊	三二七、六五九
緬羊	一六〇、〇八〇
豚	四二三、七三九
合計	一、一八四、二〇八

▲林産業（熱河省興隆縣、圍場縣）

森林面積　六二〇平方粁

立木蓄積量（立方米）

項目	數量
針葉樹	二、二五〇、〇〇〇
濶葉樹	四、一七〇、〇〇〇
合計	六、四二〇、〇〇〇

▲鑛産業

石炭
推定埋藏量　四五一、〇〇〇千瓲
八年度産額　一五四、九六〇
（産地―北票、南票其の他）

金
八月度産額三、五二一兩
（産地―朝陽、平泉、承徳其の他）

克山農事試驗所が諸原種圃を指導

―濱江省の新農事指導方針―

【ハルビン國通】濱江省では先般の克山に於る縣産業指導官會議の結果に基き農事試驗所は克山のみに止め各縣立農事試驗所はこれを廢して原種圃となし克山の國立試驗所をしてこれが指導に當らしめる事となつた、右は克山の國立試驗所で選定せる優良種子を各縣原種圃を經て農民に配付するもので經費節減、價格の低廉を伴ひ現在の縣農業技術に適應したものと見られて居る

興安東省の參事官會議

【札蘭屯國通】興安東省參事官會議は十五日午前は當地鐵路クラブに於て開會中村參與官の開會の辭に始まり國旗敬禮、額勒春省長の詔書奉讀並に訓示、中村參與官の同日文奉讀依田蒙政部次長の訓示、關東軍參謀長の挨拶を横山中佐代讀、チチハル特務機關長の挨拶等順次行はれ、次で各旗參事官の一般的情況報告あつて午前中の議事を終了した晝食後引續き午後一時より再開、中村參與官より指示事項の説明、蒙政部倉重農鑛科長の中央側の指示事項を説明、次で國道局交通部等各關係機關と參事官側との間に希望事項を中心に質疑應答あつて同五時閉會した尚各出席者は五時半より省長の招宴に臨んだ

朝鮮美術品製作所 事務所移轉

【京城支局】株式會社朝鮮美術品製作所（資本金廿六萬二千五百圓金額拂込み）は創立十四ヶ年を經てその前身たる李王職美術品製作所開始當時より算すれば廿數年の古き歴史を有し朝鮮唯一の美術品製作所として活躍して來たが今回道路擴張による營業所の移轉及び所有土地の賣却を機とし去る十三日の總會で解散に決定した、而して解散會は京城南大門通一丁目新館に事務所を置き元所長平田實氏が經營の衙に當り舊從業員を料合して依然美術工藝事業を繼續する

私鐵補助金 十二年度は五百萬圓程度

【京城支局】朝鮮鐵道局では十二年度私鐵補助豫算に關し腐心を重ねた結果大體の成案を得た模樣であるが本十一年及び十二年度にかけて朝鐵黄海線及び京東の水仁線の延長と多獅島三　兩鐵道等の工事はいづれも急速に進展しつゝあり十二年初期に營業開始の見込のものだけこれが補助豫算加算は當然必要であるところから結局十二年度補助金は五百萬圓の限度までに達する勢にある

北鮮開拓地の優先權 鮮滿拓殖會社に附與

特殊用途以外一般開放を保留

【京城支局】總督府が昭和七年から十五ヶ年計畫で實施中の北鮮開拓事業は其の進展につれて利用更生が種々計畫されてゐるが、期待される耕地面積は總計三十萬町歩に達し從來の火田民定着予定地を除き二十萬余町歩は一般農牧適地として開放せられる予定で既にビート、ホップ、亞麻その他用地として民間よりの開放申請が農林局宛に殺到してゐるも總督府としては近く創立される鮮滿拓殖會社に優先權を附與することに決定し一般解放を保留し特殊用途以外は許可せぬことになつた、これは鮮滿拓殖會社に對し北鮮開拓事業地區内の如き集團地を優先的に開放同社の手で殖民興業に統制利用せしめんとするものでこれにより鮮滿拓殖會社の北鮮移民事業も頗る大スケールのものとしてその發展を期待されてゐる、尚北鮮開放地は視察調査の結果に依れば五百町歩以上の面積を有する集團地五十餘ヶ所に存在し何れも非常な沃野であると

◇山は招く

新京觀光協會 近く創立總會

各方面の士を招待

新京觀光協會の準備委員會は十六日午後一時から市公署會議室で開催市公署側から植田總務處長、平野總務科長を始め地方事務所吉村勸業係長、奥村滿洲事情案内所長、尾藤商議理事、朱市商會書記長、五味旅館組合長らの各委員出席し、本年度豫算並に事業計畫その他について協議するが創立總會は二十四日記念公會堂で各方面の關係者を招待し盛大に開催することになつてゐる

鐘紡第二次工場 金州川に新築

【京城支局】棉業朝鮮の建設へ積極的な進出を企圖し目下永登浦に東洋一を誇る綜合的大紡織工場を建設しつゝある鐘紡では同工場が豫想外に工事進捗し遲くも本年十一月頃一部操業開始の目安もついたので更に第二次的な大工場を建設すべく豫てより候補地を物色中の處明年十一月鐘紡全南工場落成式出席のため來鮮の際、津田社長が城戸誼頭重役を隨へ密かに詳細なる現地視察を遂げた全羅北道金州川畔を絶好の敷地と決定　極秘裡に十二萬坪の買收をなしたが之がため金州川の一部を埋立て、又工場用水取入れのため同川の堰止め工事を施行することに決定し兩工事設計を依囑された全羅北道土木課では鋭意作製中の處、この程設計を見津田鐘紡社長の下に發送其の承認を求めたが今回高堂金州府尹外關係者へ承認の情報があつたので愈よ近く兩工事を開始することとなつた

鏡泊學園の再建運動

鏡泊學園は昨年十二月内地財閥の後援を絶たれ滿蒙開拓の勇圖空しく中途に於て解散の悲運にあつたが、其の後同學園に學んだ若人達は初志貫徹を期し同學園再建運動に奔走最近新京老松町興亞塾内に鏡泊學園再興事務所を設置するに至り學園復興の具體的準備に着手したが各方面よりも同情の眼を以て見られて居る

龍井防護團 創立委員會結成

發團式は八月上旬

【龍井國通】龍井防護團創立準備委員會は十三日午後一時より總領事館に於て川村總領事をはじめ本田鄕軍分會長、其他關係各機關代表者出席、川村總領事を委員長に推し創立委員會を結成左の如く正副團長其他を決定した

團長川村總領事、副團長下条幸太郎、李庚在、韓壽山各班長九名、係六名

尚發團式は八月上旬の豫定である

拉濱、虎林線全く復舊す

【吉林國通】先月來豪雨のため不通となつてゐた拉濱線四家房、水曲柳間一七二粁の第三鎔浪河橋梁はその後の間歇的な降雨にも拘らず工務段員の努力により十四日午後七時より復舊した旨吉鐵へ入電あつた、又虎林線平陽、東海間水害不通個所も復舊し十五日第二五〇列車より直通運轉を開始した

滿洲棉花會社の 錦縣作付二萬二千町歩

收穫百二十萬斤を豫想さる

【奉天國通】滿洲棉花公司錦縣支店管下の本年度作付面積は二萬二千町歩で收穫豫想は百廿萬斤と見られてゐる、發芽は播種の氣溫低下で例年より稍や遲れたが、最近の好天候と適量の降雨とによりその後の生育狀態は極めて良好である、今後天候其他に大變化なき限り豫想外の好成績を擧げ得るものと期待されてゐる

馬鹿にならぬ國都の撒水費

水だけで一ヶ年三千二百圓

新京附屬地内一日の撒水費は水代だけで約二十五圓これを撒水期間に見積ると少くとも三千二百圓といふ數字に上るので衛生隊では使用水量を減ずるわけにはゆかぬが撒水した水の蒸發時間を長くもたせる方法につき研究中のところ市内日本橋貿易商委松商店より鹽化カルシウムを混合して撒水すれば非常に有効だとて試驗用として三噸寄贈をうけたので最も暑氣の甚しい日を選んで中央通あたりで試驗を行ひ果して有効なることが確實となれば今後撒水に混用する筈である

六月圖們の貨物取扱數重

【圖們國通】六月中の圖們站の貨物取扱數量は一般的に見ると間島一帶は好天氣に惠まれたが奧地方面は降雨續きで列車不通事故頻發したる爲本月の自站發着量は二萬六千瓲昨年同月に比べると一萬瓲の増加なるも前月に比べると六千瓲の減少、又中繼貨物にありては本月二萬七千瓲、前年同月より二千キロトン、五月よりは一萬六千キロトンの何れも減少、輸出入別に見ると輸出額二萬六千キロトンで昨年四月よりは五千キロトン減五月よりは七千キロトンとし以上取扱總數量は五萬三千キロトンで前年同期とは八千キロトンを増したるも本年五月に比すると實に二萬二千キロトンの激減に終つた、更に之を發送關係について見ると國線方面は季節もの丶麥酒の荷動き相當活潑なりしも建設用品の本月五千瓲は五月よりは二千キロトン減を示し之を主なるものとして國線總數量の九千キロトンは前年同期よりは二千キロトン五月よりは八千キロトンの減少、たゞ僅に北鮮線のみは發送に於て好天に惠まれ、木材輸出の如き前月よりは一千キロトンの膨脹を示したるも之を以て國線方面に於ける激減をカバーし得ず本月の發送總量は一萬一千キロトンで昨年同月に比して四千キロトンの増加だが五月よりは五千キロトン減で終つた狀態である

哈市大豆在貨薄 小麥は増加

【ハルビン國通】ハルビン交易所調査、七月十五日現在に於るハルビン市内の大豆及び小麥の在貨數量は大豆二百五十八車小麥三千百三十五車にして、前旬に比し大豆は六百六十三車の激減で近年にない在貨薄となつてゐるが、之に反し小麥は前旬より約二百車の増加を示してゐる

九臺縣巡警を大連で募集

【大連國通】吉林省九臺縣警務局では豫てより關東州内の滿人中から巡警募集を行つてゐたが、十四日夜之が試驗官として出席する警務指導官河野甚吉、同警佐張紱雨氏が來連十五日午前十時より大連警察署講堂に於て應募者約三百名の試驗を行つたが、內二、三十名を採用の豫定である

眞夏の夜の涼景

暗空に亂れ飛ぶ仕かけ花火

非常に發達して來たが時代から忘れられがち

花火には子供さんが弄ぶ玩具（おもちや）普通空へ打揚げる打揚（うちあげ）仕掛（しかけ）水中物の四つに分ける事が出來ますが、花火と云へば打揚を指すのが普通です。

空の色と花火とは切つても切れない關係にありますから、空の明るい晝と星の光つた夜空や闇の夜とでは花火の氣分も違ひますが、打揚げる花火そのものも違つて來ます。雷鳴（ポンポン）の音のするもの）煙類（黄青赤黒などの煙を吹くもの）袋物（旗人形鳥トンボ、飛行船、自動車等が飛出すもの）つまり晝煙旗人形と云つた樣なものが晝の主なるもので、夜は大體星物が主で、赤、靑、緑、黄、紫の色と柳に螢、柳に亂玉、五色星、變化星、隱現星等の形があります。玉の名は三百種以上もありますが、簡單に六つに分類出來ます。

（一）割物（わりもの）滿星物、菊などのやうに上空でポーソと割れて何處から見ても圓く見えるやうなものを指す。

（二）曲物（きよくもの）四方引、玉吹龍などが之で、出てから四方に尾を引くもの

（三）釣物（つりもの）靑、赤の星や龍を指す。

（四）分炮（ふんぽう）パッを割れてポンと一樣に破裂するもの

（五）亂玉（らんだま）ポンポンあちこちに割れるもの

（六）曲導（きよくだうもの）上へ上へと昇つて割れるもの——がそれです、仕掛けはラソオへ藥をつめ、それを澤山連結したもので、水中物には金魚などがあり、之には亂玉と亂い菊とがあります。同じ菊でも夜と晝とではそれぞれ違ひ、玉菊、降霜菊、金波、小波等が夜で、黄柳、黒煙菊、紫煙菊などか晝のものです、光りと云へば提灯に蠟燭行燈位で、闇の夜の空にダラリと花火の下つてゐる浮世繪などは誰でも知つてゐますが、星下りとか、ダラリと下つたりするものなどは花火術が未熟であつたからで、圓形に割れる所まで行つてゐなかつたのです。江戸は江戸、三河は三河といふ風に別々に發達し、交通の不便なため兩者が影響し合ふ事がなかつたからだと思はれます。花火は發達してゐる代りに人間の氣が短くなり電燈、ネオンサイン、イルミネーションなどが夜の世界に輝き、花火を觀賞する方から云ふと昔の方が良かつたやうです。打上げられる花火の一つ一つを眺める事などはなくなつて一時にあちこちへ火をつけて短時間にめざましいものを見る時代が來るやうです花火を見るときだけが昔と同じでゐる筈がありませんから

便利で經濟で、然も衛生的な洋裝

暑つ苦しい思ひをしてまで和裝する事はない

銃後の活動は服裝から！

今年は雨が多かつたので誠に鬱陶しい日ばかり續きましたがそろく暑も嚴しくなること丶思ひます、先づ外出にもお集りにも和服をちやんと着て帶をきつくしめることは衛生上どんなに惡い事か知れません。氣分が惡くなつてたふれた方をよく聞きます、その上高價な着物や帶にしみをつけたりしみぬきにいろいろ心配したり、非衛生と知りながらも帶を固くしめないと良い型を失ひますので胃腸に無理をして食慾をさまたげ遂には僅かな立働きも運動もおつくうになり勝ちで知らず知らずのうちに健康を害して甚しく不幸を招くこと丶思ひます。

◇……◇……◇

そして御婦人の生命たる美容上にも大きな影響を與へますし又時間的にも和服を着ておりましたのでは帶をしめる時間後仕末縫ひ針の手數等考へますと讀書する時間も研究することも公共的に何かお盡しになることにしましても時間が足りませんとそれも出來ません常に私は感じますことは日本の御婦人は大切な一日をお召物のお手入れや心配でずい分惱な時間の多いのは誠に殘念なことだと存じます、先づ日常の生活を此のやうにしたら皆樣の惱みもわずかの時間で解決する事と思ひます。

◇……◇……◇

何も外國かぶれではなくいづれの國の長所でも取り入れると云ふことは大へんよい事と存じます。日本婦人の精神の良いことは他國の婦人のまねる事の出來ぬすぐれた點であります。つまり家庭に忠實なることは世界各國婦人に其の比を見ない位すぐれてゐるのであります、この長所をますく延ばして短所を改めてゆくことは御婦人自身の幸福であらうと存じます。とかくご婦人は他人の噂やいろんなことを心配じて非常によい事とを感じましてもなかく改めることが出來ないやうでございます。たとへば洋服にしましても便利で經濟で衛生的にもよいと知りましてもなかく改め切れずにずるくく引きずられて居るやうに思ひます。そんな方はせめて夏だけでも苦しんで帶をしめるつらさからのがれますやう、銃後の活動は服裝からと申しますやうによいと思はれたことは一刻も早く改められまして非常時日本を背負つて立つて頂きたいと存じます。（吉野町中山しげ女史述）

お料理獻立

夏向きの料理

季節に因んだ精進料理を致しまう。まづお椀は「冷そうめん」お皿は「難波豆腐」お煮物は「茶仙茄子、つと麩、いんげん」小鉢は「胡麻酢和へ」でございます。

一、冷そうめん【材料】五人前　素麵（二把—四五〇瓦）、摘菜（ほんの少々）、そばつゆ（材料はみりん五勺砂糖小匙三杯、醬油七勺、昆布十匁、水二合）素麵は茹で手をつかはないやうにして晒しそばつゆを添へて出します。

二、難波豆腐【材料】五人前　豆腐（半丁—二五〇瓦）寒天（半本—五瓦）、昆布出汁（一合七勺）、鹽（小匙一杯）、油（半勺）、砂糖（茶匙一杯半）豆腐のくだいたものを炒り寒天の中へ出汁などと共に入れて煮こみ流し箱でかためます。

四、お煮物（茶仙茄子、つと麩、いんげん）【材料】五人前　茄子（五ケ—三〇〇瓦）、つとぶ（三本—一八〇瓦）、いんげん（二十五本—五〇瓦）、出汁（一合）、醬油（二勺）、酒（四勺）、砂糖（大匙一杯半）茄子は茶仙に切り、つとぶの切つたものとそれぞれ煮ふくめ、靑ゆでのいんげんを汁に浸したものを添へます。

四、胡麻酢和へ【材料】五人前　胡瓜（一本—一〇〇瓦）、めうがたけ（一本—三〇瓦）、椎茸（中五ケ—一五瓦）、干瓢（二本—一〇瓦）、枝豆（三〇粒—三〇瓦）、生姜（少々）、百胡麻（一三匁強—五〇瓦）、砂糖（大匙一杯半）、醬油、鹽、酢　調味　材料をそれぞれ下ごしらへして別に胡麻酢を合せて和へます。

△十七日から廿四日にわたつて京都の官幣大社八坂神社の名高い祇園會であります。

△傳教大師最澄が始めて比叡山に登つて大願を發せられたのが「延暦寺記錄」に延暦四年の七月十七日でした。

△大阪の高麗橋の仇討…松江の藩士玉井宗重が妻お勘と同家中の池田軍次を討取つたのが享保二年の同じ日です。

△今を誕生日とする人に德川家光（慶長九年）俳人寶井其角（寛文元年）山川健次郎博士（嘉永七年）があります。

募集種目並に規定

廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上の一端に資すべく本社では左記の如く新京放送局と協力して第二回放送演藝新人（出演者）募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に着々實現意義ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。

放送演藝 第二回新人募集

一、募集種目は義太夫、長唄、淸元、新內、常磐津、箏曲琵琶、詩吟、小唄、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱、物語、ハーモニカの十六種目とす

一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歲以上の男女であること

一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歷書（又は藝歷）を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註——出演申込書は罫紙に住所氏名（藝名の時は本名も明記）を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歷書（藝歷）相添へ及申込候也　月日　新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず

一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず

一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す

一、申込締切は七月三十日限り

一、詮衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、詮衡委員は詮衡日當日發表す

一、合格者に對しては新京放送局から放送を依賴す

主催　新京日日新聞社　新京放送局

學校便り

月ケ浦から

新京小學校兒童聚落便り（四）

五級の試驗

八島校六年　芥川進

空は昨夜の大風にひきくらべ一點の雲もなく波は小さくうねりながらいそべに打上げる。

今日は進藤先生が五級の試驗をして下さる。やがてはいれの號令とともに僕等は夢中で海にとびこんだ。

首ぐらゐの處まで來ると先生は「ここから川畑のゐる處まで順々に泳いでみい。」とおつしやつただんく進んでこんどは僕の番だ大きく息をすつて泳ぎ出した。

はじめての泳ぎだ、外の者には四級や三級になつた人もゐるのだ、せめて五級なりと必死に泳いだ、しかし五米も進むと息がきれそうになつた最後にいきほいこめてつーと泳ぐもう一米半ぐらいだがきつくて泳げなくなつた「もうすぐだがんばれ」とはげましてくれたけれど、とうく決しやう點につけなかつた、殘念でたまらない。

二かい目の試驗になつた、こんどは通つてやちうと思つて一生懸命泳いだ、一米二米とだんく泳いでやつと決しやう點についたその時のうれしさはたとへやうもなかつたああ僕も五級になれたと思ふと僕は「萬歲」とさけんだ。

ねる時

三笠校六年　木村範子

リンリンくくとうふ屋のやうなかねが鳴つた、ねるかねです、皆毛布をだしめいめい場所をきめて敷きました

私も齒をみがき床の中にはいりました。

いろんな事をいひながら皆さわいでゐますとまもなく消燈の鐘がなりましたので電氣をけし眞暗になりますと、すこしの間靜かにしてゐましたが、すぐ誰かゞいびきをかいて人を笑はせたり、面白い聲を出したり、とんきやうな聲を出したりして皆を笑はせます。

先生が「靜かになさい」とおつしやつたのですこし靜かになりはした、けれど又すぐ笑つたりおかしな聲を出たりします、私はしらぬまに笑ひたくなつて來ました、又先生がしづかにしなさいとおつしやいましたら皆笑聲をやめて靜かになりました、シーンとなると家のことが頭にうかんで來たお母さんお父さんお兄さん妹等今頃何をしてゐるかしら。勉强してゐるか、それとも花火でもしてゐるのか又眠つてゐるかもしれないなどと思ひ出してみました、けれど歸りたいとは思ひません。

隣の馬庭さんや石黒さんたちはもうねたやうです、私も眠らうと思つて眞直にむき直りました、月の光が窓からさしこんで居ります、聚落ではねるのもたのしみです。

開場式

白菊校六年　松本二郎

七月四日午後二時の汽車にのつて月ケ浦に向つた。汽車が出るときなどお母さんが見えなくなるまで手をふつてわかれた。

しばらくたつと公主嶺についた、公主嶺はわりあいに大きな町である。

汽車のまどからは農事しけんじようが見えた、ばんになつた、お月樣が山の方から上つた、とてもきれいであつた

朝おきて顔をあらつた、心がさつぱりして氣持よかつた周水子についた、周水子ですいとうにお湯をいれた。

周水子から三つ目のえきが月ケ浦である、えきの前には先きに行つてゐた人たちがむかへにきてゐた。

へやをきめてもらつた、ごはんをたべて、かいじようしきをした、そして海に入つて泳いだ、水はおもつたよりもあたたかつた、泳ぎがおはつてふろにはいつた。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十七日（金曜日）

朝

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操（東京）
六・四〇 初等滿洲語講座 講師 秩父固太郎（大連）
七・〇〇 初等日本語講座 講師 近藤喜助（奉天）
七・二〇 氣象通報（大連）引續き 朝の音樂（大連）
八・三〇 經濟市況（東京）
九・〇〇 早辰演奏（奉天）
九・二〇 料理獻立（大連）
九・四〇 經濟市況（大連）
一〇・〇〇 家庭講座（哈爾濱）
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況（大連）
一〇・四〇 經濟市況（東京）
一〇・三九 時報（東京）
一一・四〇 ニュース（東京、引續き新京）

晝

〇・〇一 經濟市況（大連引續き新京）
〇・二〇 晝の演藝（レコード）
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝（哈爾濱）
一・二〇 ニュース（滿語）
一・三〇 市民講座（奉天）
一・五〇 下午演奏（大連）
二・〇〇 經濟市況（大連）
二・五〇 日用品値段（滿語）引續き 經濟市況（東京）
三・〇〇 ニュース（東京、引續き新京）
三・三〇 經濟市況（大連）
四・三〇 ニュース、演藝（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間 ラヂオスケッチ 防空 三端勇・作
五・二〇 東京コドモグループ コドモの新聞（東京） 闊屋五十二
五・二五 氣象通報・番組豫告

夜

六・〇〇 ニュース（東京）
六・二〇 今晩の番組、官廳公示
六・二五 政府公報（滿語）
六・三〇 講演（東京） 義務教育年限延長に就て 文部政務次官 山本厚三
七・〇〇 納涼週間「第五夜」（大連） 納涼寸劇
七・三〇 歌謠曲（東京） ＝星ケ浦海邊より中繼＝ 唄 勝太郎 三味線 富奴 同 新八 伴奏 日本ビクター管絃樂團 一、浮名ざんげ 二、天龍一葉舟 三、娘船頭さん 四、天城越えれば
七・四〇 東京大相撲實況 ＝ダイヤ街相撲況より中繼＝
●備考 相撲實況なき場合は左を放送
七・四〇 管絃樂（東京）
八・三〇 時報、ニュース（東京）
九・〇〇 舊劇（哈爾濱） 上天台 唱 楊女士外 場面 陳遠亭外六名
引續き ニュース
八・四五 氣象通報、ニュース、經濟市況、番組豫告
一〇・一〇 北滿の時間（哈爾濱）

東京大相撲實況放送

頭道溝埋立地より中繼

【後七・四〇】

男女川一行東京大相撲は十七日を初日に晴天三日間頭道溝埋立地料亭桐壺前空地において新京聖德會の勸進元で華やかに盛をあけるが、新京放送局では十七日夜七時四十分より相撲場實況を電波に乘せて中繼放送する、擔當アナウンサーは美濃谷君である

勝太郎姐さんの歌謠曲四つ

▽……後七時卅分東京から

三味線…富奴　新八
伴奏　日本ビクター管絃樂團

一、浮名さんげ　佐々木俊一作詞作曲

泣かされた、泣かされた、泣かされた、罪なお方に泣かされた、憎い仕打ちと恨んでもかけた想ひは增すばかり
忘られぬ、忘られぬ、夢にうつつに忘られぬ、やるせ涙の爪彈きも更けりや未練の涙雨
あの夢も、この夢も、消えてはかないうすけむり、あの日あの夜がないならば、

二、天龍一葉舟　伊藤松雄作詞

「どうせ此の世は、人の情の草露夜露、男たちばなぬれて咲く
こんな憂目は見ぬものを
どうせ此の世は、水の流れか空ゆく雲か、義理の渦卷き千切れ雲
どうせ此の世に、夢のかけはし現にわたる、明日の命を誰が知る

三、娘船頭さん　佐伯孝夫作詞　塙六郎作曲　飯田信夫編曲

舟は白帆よ、夕陽は赤い、赤い夕陽に、つゝまれて、泣けば涙で、櫓がきしむ
娘船頭さん、何處まで行きやる、舟は帆まかせ、波まくら、海は涙の捨てどころ
主は今頃、港か沖か、潮の飛沫の冷たさに、遣瀬涙がまたにじむ

四、天城越えれば　佐伯孝夫作詞　中山晋平作曲　鈴木靜一編曲

あの娘お嫁に、おいらは旅に、さくら花かよ、ちりぢりに、泣きの涙でちりぢりに
天城越えれば、下田が招く泣いてきゝましよ、明け烏ひとりきゝましよ、明け烏
あれは大島、煙がなびく、島のあんこの、一重帶、可愛いあんこの、一重帶
あの娘想へば、照る日も曇る、下田港の、夜の雨戀の港の、夜の雨

學藝

蒙古（五）

ブリヤート・モンゴル

—シベリア旅行より—

オツト・ヘラー

當時キャフタは一年中市が立つた樣に賑やかだつた。稅關は二列あつた。ロシアのと支那のと。こゝで商人達は行き逢ひ彼等の高價な商品を交易した。ロシアの商人は此所だ華美な教會を一つと木造や石造の家を建てた。支那人は更に百米先に、彼等の土地に賣買城支那人の商人町に居つた。此樣にして長い歲月が流れた。隊商は來り而して去り幾百萬の金が商人達の手を經て、あちらへこちらへと流れた。キャフタは長い間露西亞貿易に於て第一位に立つて居たがスエズ運河とシベリア横斷鐵道とはキャフタと賣買城とを徐々に全滅に向はせた。茶は隊商によつてゴビ沙漠を越へて運ばれるよりも船による方が廉く托送される。ロシヤの商品は滿洲を通つて天津や上海に送られた。キャフタは徐々に內滅した、だが在るには在つた。內亂がキャフタと賣買城に最後の止めを刺したのだ。

賣買城は一九二二年に半分燒拂はれた。今日では二軒の小屋と小さな僧院が一あるきりだ。蒙古政府は百步程先きに一つ新たな町アルナン・ブラク、譯せば『黄色の鍵』を建てた。建築材料はキャフタから得られた＝即ちこゝで人々は單に逃げ出した商人達の家を毀して持つて行つたのだアルタン・ブラックへ持つて來られなかつたものはトロイツコザフスクへ齎されて家屋の修繕に使はれた。『こゝに昔並木大路があつたのです』と案內者は云つた。何も見えない、あるものは二つの古い煉瓦だけだ、壁の殘骸だ。教會は彈倉になつてゐるらしい。何なら見張りがついて居るから。三つの小さい木造家屋が『ソヴモントウヴトルグ』に使用されてゐる。

それがキャフタだ。黄色く塗られた稅關の建物からサヴイエツトの旗がひらめいてゐる。自動車が一臺又一臺とあちら行き、こちら行きのが、それぞれ機械と毛織物を積んで、穀粉と皮とを積んで走つて過ぎる。中立地帶は六十步の幅がある。彼方には蒙古國境守備兵が立つてゐる、此方と同じ制服だ、五つ角のある星章と、妙チキリンな黒い印のついた赤い旗だ。彼方のアルナン・ブラクには工場が一つある二軒の綺麗な家が見へる。はるか向ふ草原の中にはしかし、蒙古の牧畜民の扁平な圓い天幕が見へる。

吾々は先へ進むことが出來ない。モンゴレーン・ホビスハン・モンダトウーゲーと吾々は叫んだ、『蒙古…萬歳』の意味だ。そして勞働者がトロイツコザフスクの廣い通りを埋めてゐた夕方だつた。學校からは學生がロシア人や、蒙古人やが出て來た。兵士が彼等の少女たちと散歩してゐる。北の方の森の上には黒い雲がかゝつて居る。（完）

血で綴られた戰慄ソ聯の實狀

—イワノフスキー手配—

強制勞働地獄（２）

△非常委員會（チエカ）活動開始

ドイツ兵に續いて波蘭軍が這入つて來た、この關兵の下に於ても同樣に秩序は維持されたポーランド軍は共産黨結社に對しては嚴重だつた。スルツキ市に於ては十五人の潛行的共産秘密結社の存在が發覺し全部捕へられて銃殺に處せられた。住民はポーランド兵の行爲を是認し何人も共産黨員の死を惜むものはなかつた。勿論住民の一部にはボリシエビーキに同情する者のあつたのは事實であつたが公然と共産陣營に對する好表的態度を表明する者はなかつた。

奇妙な事にはポーランド兵に對する態度の最も惡かつたのは在住波蘭人であり、彼等は共産黨員に對して、より好意的であり且ボリシエビーキの到着を心から待ち焦れてゐた、一九二〇年の夏波蘭軍は撤退を開始し替つてソ聯軍が進駐することになつた、住民の大部分就中青年は波蘭軍と共に村を去つた、在住波蘭人は殆ど全部村に居殘りソ聯軍の到來を歡喜し乍ら待つて居た、そして彼等は家の中から又街角から、去り行く波蘭軍に對して射擊を浴せた。

ソ聯軍の到着をあれ程期待して居た當の波蘭人も、ソ聯軍の到着後幾許ならずしてボリシエビーキが彼等が大戰中知り得た舊ロシア軍隊に非ざることを了解するに至つた、ボリシエビーキは間もなく馬匹、牛、農産物及び其の他の物品を徵發し始めた、夫は在住波蘭人自身が嘗て自國軍隊が撤退せる時射擊を爲した樣にボリシエビーキが退却せる時彼等に對して發砲した程ひどいものだつた。

ソ聯軍の到着後當地方の生活は一變した、戰時共産主義の强行は住民との鬪爭を激化した毎日の如く逮捕、銃殺が行はれた、街には戒嚴令が布かれ午後八時以後は市中は全く死の廢墟と化して了つた、商店は農産物や商品が主として衣類や靴鞋類全然影を沒し農民の貯藏せる穀物軍は隊用として徵發された、曾てはボリシエビーキの味方であつた極貧農でさへその敵となつた特に農民でボリシエビーキ反對氣分に走らせたものは穀物徵發だつた、全露非常委員會（駐テエカ、ゲペウの前身）が活動を開始した、彼等は大量逮捕をなし爲めに牢獄は被逮捕者で溢れるに至つたチエカの首腦部は猶太人であり、その隊員は大部分同じく猶太人であつた。

猶太住民達は今やその敵とその間の古い斷定で淸算し始めた。

彼等の密告によつて民衆の逮捕が行はれ銃殺が行はれた若しその情報が武器や反革命文書の隱匿である場合には早速家宅搜索が行はれ逮捕が行はれた、住民は沈默してゐた然し乍ら心の中では皆ボリシエビーキに反對してゐた、そして一時戰つたことがある波蘭兵が來てボリシエビーキを紛碎し村を領有して呉れることと期待をした。

官場現形記（104）

李寶嘉作

大內隆雄譯

—第九回の八—

王道台はそこで言つたのであつた。

「西洋人の側の事情は、君は誰よりも詳しく御存知なんだから、決して全額を支拂ふなんてことはしてゐない筈だそれで支拂つたのについてわしは何も野暮なことを言ふんぢやないんだ、向ふが返金するかどうかは裁判に掛けてからの事だ。ただわしはひと言前の事を言はなくちやならん。わしたちが斯うして役人になつてゐるのは一體何のためであるがといふ事だ。それに君が上海に來てる以上、勿論金は要るわけだらう、でまだ全部金を拂つてゐなくて千や二千は手許金として持つとるべき筈ぢやないかな。わしだつたらまあ五、六千ぐらゐを先きに拂つとくだらうなそれにわしとあんたの事は、上司で引き繼ぎをやつてゐるわけで、わしの方の不足分はむろん向ふへ電報を打つて取り寄せるよ、決してそれまで君にきつく催促するやうな事はせん。どうだい君、さういい風にやつたら？」

陶子堯はただ口をつぐんでゐたが

「手許に金は殘つてゐないのですよ。」

と言つただけだつた。

王道台にしても、まさにその金を使用しやうと考へてゐた所である。陶が二萬兩渡すことになつた以上、けんめいにそれを要求せずには居れぬそれに、すでに陶子堯の裏面をまで探知した以上、輕々しく放置して置く筈は無かつたで言つたのだつた。

「この金額てのは、上からの命令でわしに取れと言つて來たものだ。だから君が持つてゐないとなると、その證據をわしに寄越さなくちや困る。さうすればわしも上司に都合よく返事が出來、向ふから金を送つて貰へるわけだ。」

陶子堯は

「私これから歸りまして直ぐ書き付けをこしらへて參りませう。さうすればあなたはそれによつて上司に御回答出來るでせうから」

と言つた。王道台は

「それだけぢやないよ、君が前拂ひした分に對して受取がある筈だ。その受取は西洋の字で書いてあるだらう。わしは今度外國に行くんで、やつとの事で一人通譯を見付けたんだ、で君歸つたらその受取を持つて來て貰ひたい。それをわしは通譯に飜譯させて一部を上司に送らう。何も君を信用しないわけぢやないよ、君に受取をといふのは、金は本當に西洋人に拂つてゐると いふ眞實の證據にしやうといふそのためだ。上司がそれを見たらもう君に對しての催促方をわしに迫つて來る事も無いだらう。君どう思ふ？ それにわしの方の通譯はもう何時でも間に合ふのだから、又君が外で見付けてそれに對して金を使ふなんて必要はないわけだ。」

と言ふ。

陶子堯は、王道台が受領書を寄越せと言つたとき、これは拙いことになつて來たわいと思つた。でこのために自分が立つ瀨を失ふやうなことになつては困ると怕れ、急いで返事したのだつた。

「受取はありますよ、ただ金が足らず人から借りるのに人が信用しなくては困るので契約書と受取とを併せてその人へ抵當として入れてゐるのですよ。だから私の手許には今無いのです。であなたが御覽になると仰言るのだつたら、まづ私が先方へ行つて說明をして來なくちやなりません」

「いや本物がぜひ要るわけぢやない。ただ行き掛りをはつきりさせやうといふのだから抵當に預けてあるのなら、通譯を君と一緒に行かせて其處から取つて來てその譯文を持つて歸ればいいわけだ」

玉道臺はさう言ふのであつた。（つゞく）

△滿洲評論（七月四日號）時評、宮城「北支農民は何を要求してゐるか、北支農村工作案の再提唱」は橘、梨本諸氏の見解を承けて注目さるべきもの、外に大津土井「轉換期に立つ滿鐵財政」「農本局と銀行資本の機能」の二篇、關戶千匱、「滿洲國國際收支と滿洲國民經濟の諸問題」は對滿輸出資本の問題を取り上げ「結局、在滿資本收益性の問題は滿鐵の經濟力强化の問題と一致せざるを得ない」としてゐる、岩井龍夫「中央西南衝突の現段階」は西南蹶起を「自からの半獨立的半封建的軍閥的割據を根底より脅やかされた兩廣實力派が目前の全國抗日風潮を利用して反蔣軍事マヌーバーに出たものであり殊に廣西軍閥にとつては、軍閥的生命を賭しての反蔣抗爭」としてゐる、靑木實「滿洲文學界偶感」は正直な感想である、壁報のうち「感傷ハルビン」についての短文今の哈爾濱をよく語つてゐる（大連市山縣通一八、滿洲評論社、十五錢）

家庭醫學

最近注目されてゐる 結核と血液との闘係

◇…病竈に集結して、菌を壞滅させる白血球の働き…◇

結核に直接効く樣な藥はあるまいか、療法はないものか——といふのは、結核を病む者の誰れしもが一時は願ふところで、殊に經過が少しでも惡いと、尚更かういふ考へが強まつてくるものです。では現代の醫學は、之にどういふ解決を與へてゐるかと云ひますと、結核病の原因たる結核菌は、他の病細菌と違ひ、脂子嚢と呼ぶ強固な

臘樣皮膜に包まれ

てゐるので、之を浸透して直接に菌を殺滅せしめることは、藥劑の力では殆ど不可能だと云はれて居ります。

しかし、結核菌は血液中の白血球には比較的もろい菌である所から、白血球を増殖せしめて喰菌作用を旺んにする事と、諸器官の組織細胞の機能を昂めて、全身に浸潤した結核菌の毒素を解消するのが最も自然に適つた、有効な結核療養の道だといふ事になつて來ます。

この白血球が如何に結核病竈に働くかといふことについては、これまで專門醫家の間に種々研究せられてきましたが、最近長崎醫大の竹内博士が詳しい研究を發表せられました。それによると

結核病竈には特に

多數の白血球が集結されてゐるもので、これを白血球性病竈といひ、この病竈が少ない樣な狀態の時（たとへば饑餓）は、動物は結核菌に對して甚だ抵抗力が弱く、また結核の毒力が強い程、白血球の集結が多いことが認められるのであります。從つて白血球の集結が多いといふことは、それだけ結核菌に對しての抵抗力が増大されてゐるわけで白血球の力が強ければ、包圍された結核菌は次第に勢力を殺がれ個々の細菌が顆粒狀になり、やがてその顆粒も破壞されて消失するに至るのであります。

結核の廓大想像圖
中央に結核菌が大きな白血球に包まれてゐる、周圍には結締組織ができてゐる

斯樣に、白血球は、侵入し盛ひは病竈を形成した結核菌に集結して、これを喰燼するもので、この作用は衰弱した組織細胞を更生させる賦活作用と共に結核に對する抵抗力を形成するもので、現在結核治療上の鍵と云ふ事の出來るものであります。

この意味から推奬されてゐるのは新生物製劑若素（わかもと）の服用により、白血球の増殖と衰弱細胞の賦活によつて、結核病の根源を衝かうといふ療法であります。

若素（わかもと）が如何に白血球を増殖せしめるかは動物實驗上でも明らかな所で、嘗て京都帝大の微生物教室では、多數の家兎に相當量の若素（わかもと）を與へた後その血液像を檢べたところ、何れも

白血球が著しく増加

してゐて、中には服用前一五・二のものが服用五日後には七二・二——即ち四倍にも達してゐたといふ報告があります。

また若素（わかもと）中のグリコーゲンは、結核菌の毒素を解消する働きを助け、なほ十數種に亘る活性酵素やホルモン、ビタミン等の多種多樣の榮養素は、全身の衰弱細胞に賦活して新陳代謝を活潑にし、消化や食慾を旺盛にさせて榮養を向上させますから、白血球の増殖作用と相俟つて各方面から抗病力が昂まり、結核の治癒が自ら促進されるのであります。

結核とカルシウム

「體内におけるカルシウムの缺乏は、抵抗力の低下を來すので、それを補ふために肺結核や肋膜炎の人にカルシウムを注射する療法がよく行はれますが、このカルシウムはビタミンDの協同作用によつて體内に沈着しますので、カルシウムの補給にはビタミンDを同時に攝る必要があります。」

而るに活性ヘーフェ菌劑若素（わかもと）中には、優秀なるカルシウムと多量のビタミンDをも含んでゐるので、これを服用すればよくカルシウムが體内に沈着して、抵抗力を増大し、肺結核や肋膜炎の治癒に大變役立つのです。

子供の結核は多く潛伏性です

★こんなお子樣には御注意

結核死亡者を年齡からみると、男子は二十歲から二十四歲、女子は十五歲から二十歲までの者が最も多數を占めて居りますが、その

發病

經路をみますと、二三歲の幼小兒期に植えつけられた潛伏結核による者が約八〇％と云はれます。而もその感染率は、生後六ケ月にして早くも百人中二人から十人、一ケ年以內の赤ちやんで百人中三人から十五六人冒されてゐるとの事でありこれをみても、如何に結核が抵抗力の弱い幼小兒を好んで襲ふかゞうかゞはれませう。

幼小兒の結核は、大人の場合と異つて、直接に肺を冒さず、菌はまづ胸の中央にある肺門部の氣管支淋巴腺に巣喰つて、こゝに長い間潛伏し、體力の衰弱した場合や、風邪や消化不良、痲疹等の病氣によつて抵抗力の衰へた時に活動を始めて肺や肋膜などにひろがり、或ひは腦を冒します。

だからこの肺門淋巴腺に菌が潛伏してゐる間に退治しなければなりませんが、この潛伏性結核の徵候としては

◇身體が瘦せ、榮養が惡くなり、顏色は蒼白くなります。

◇疲れ易く元氣なく、食慾が減ります。

◇盜汗をかき、夕方に輕い熱が出て時には咳をする。

右は極く初期の徵候であつて、この時期に

適當

の手當をすると早く癒りますが、一般衰弱病者や結核患者から賞用されてゐる若素（わかもと）は、前にも申述べた樣に、身體諸器官の衰弱細胞に活力を與へて抵抗を強める、生物製劑でありますから、如上の樣な徵候のある弱いお子樣に之を與へますと、胃腸の働きが健全になつて榮養が良くなり、食慾が増して血色もよくなります。

しかもこの藥には、ビタミンBやリヂン、ヒスチヂン等の發育促進素も含まれて居りますから、之を服んでゐますと、結核菌にも冒されない丈夫な體質を保つて發育をも促進します。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門內際、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

療病體驗を語る

肋膜炎に 腹膜炎も併發

（神奈川）黑田秋子

私は昭和八年の三月に腹膜炎にかゝり、その上肋膜も惡く入院致し、永い間お醫者の御厄介になりました。でも十ケ月ばかりした頃にはどうやら人並に仕事も出來る樣になり喜んでおりました處、亦三ケ月ばかりした頃には、盜汗もさかんに出て、お食事も思ふ半分もいたゞけず、毎日熱が三十七度五分ばかりある樣になりましたので、お醫者に診て戴きました處、肋膜も腹膜も再發してゐるとの事、本當になさけなくこの病氣で命をとられるのではないかと隨分悲觀致しました。（中略）或日主人のお友達がお出でになりまして、その方の奥樣も肋膜が惡く「錠劑わかもと」が効いた樣に思はれると申されたので、早速主人が買つてきてくれました。餘り氣も進みませんでしたけれども折角買つてきて戴きましたので服んでみました。

するとね汗も熱も何時とはなしにとれ、食慾もとてもすゝみ日を逐つてよくなりました。その後引續いて服用いたして居ります。（中略）お陰樣で、今では隨分丈夫になり、肥りました。（後略）

國防婦人會も手傳つて 新京少年團の英靈祭り
岐阜提灯、雪洞に盛飾され 歌ふ軍歌もしめやかに

滿洲護國の英靈を慰める

精靈祭は新京少年團滿洲國童子團の主催で十六日盛大に執行された、竹下主事の指揮する新京少年團約二百名は十六日朝から新京忠靈塔、海軍忠魂碑、誠忠碑と三ヶ所に分れて境內に岐阜提灯數百個、少年團の手になる數千個の雪洞を立て廻らし忠靈塔から西公園內海軍忠魂碑、誠忠碑に到る數丁の間は提灯と雪洞で連絡 各碑前には國防婦人會の手になる生花の盛花、河本大作氏を始め官民代表者からの供物が所狹きまでに飾られ少年團に交つて國防婦人會が白襷甲斐々々しく何くれと世話を燒いてゐる、午後六時三十分加藤哲之助氏の指揮する滿鐵新京ブラスバンドが忠靈塔前に整列、英靈に對して〃國の鎮め〃を吹奏ついで英靈が在りし日歌つたであらう勇壯な

討匪行を始め 各種軍歌を

約五十分間吹奏が終ると吉岡行辨師の讀經にて回向が開始され竹下少年團主事、五十嵐鄕軍聯合會長、星野國防婦人會支部長、滿洲國童子團主事張世安氏の順序に恭しく燒香それより燈籠で飾られた精靈流しの舟を日滿少年團仲よく擔いで先頭に立ち、滿洲國童子團之に續き、樂隊の音も勇ましく忠靈塔を出で西公園西門から海軍忠魂碑に到り禮拜岩坂海軍會長一同を代表して燒香、最後に忠魂碑に詣で竹下少年團主事、五十嵐鄕軍聯合會長、岩坂同副會長 國婦代表中野總領事夫人、童子團主事張世安氏ら燒香、いろいろ供物を乘せた精靈舟は潭月池畔を埋めた市民の唱へる讀經のうちに池中に流された、なほ忠靈塔境內では午後八時半頃から活動寫眞があり少年團青年健兒隊は同夜忠靈塔海軍忠魂碑、誠忠碑の三ヶ所に分れて野營してひたすら英靈を慰めた

貧困滿人に 職業輔導講習

特別市社會事業聯合會では現在市內に積極的に適當なる一般授職並に家庭職業の輔導機關がなくそれがため生れながらの無識無能の徒にしてその儘一生を送る悲境の者も尠くないのに鑑み、かゝる一定の職業的要素にかけ、且は貧困家庭にして收入を計り得る途なき者に對し授職の途を講じやうといふので近く職業指導に關する講習會を大々的に開催することゝなつた、同講習會の科目は

イ、レース並に一般裁縫
ロ、杷柳細工製造
ハ、煉炭製造
ニ、紙匣製造
ホ、廢物利用

その地逐次適當なるものに及ぼうといふ計畫で、實施後の成績如何によつてはこれを常習的に行ひ、また修了者に對しては修了證を交付し並に就職の斡旋又は生業資金も貸與してこれが成業に努むる一方講習會の製品は講習者をして行商せしめ又は販賣會を開いて商業知識を普及すると共に利益金はそれぞれ各自に支給することになつてゐる

西公園に精靈を送る
昨夜の燈籠流し
潭月池畔は無慮五萬の人出

〃〃〃〃〃最後を飾る各寺の**盂蘭盆會の**精靈流しは十六日午後八時頃から西公園內潭月池で催された、檀家の善男善女を集めて午後一時から盂蘭盆會施餓鬼法會並に說教を催した市內曙町經王寺では午後七時までに一般信徒檀家は手に手に日の丸の提灯を携へて寺內に集合七時半燈籠を載せた精靈船の行列は大和通りから東二條に出で日本橋通を通過して驛前に出で中央通を西公園に到り〃〃〃〃**團扇太鼓に**合せて唱へるお題目が四邊の綠に谺する中を精靈船は靜かに池の中央に漕ぎ出され點じられた猛火焰々と池水に映へて一種の壯嚴味を加へる續いて祝町金剛寺の一隊が御詠歌を唱へながら繰込んでくるかくて池中に浮んだ二艘の精靈船を中心に池畔をとりまいた無慮五萬市民が唱へる讀經の聲は新京放送局から全滿に實況放送されるなど近來稀に見る盛況であつた

鼕々・天下泰平の音に 東京大相撲始る
壯烈な稽古相撲は正午から

市內梅ヶ枝町一丁目料亭桐壺前の頭道溝埋立地に勸進元新京聖德會で十七日から晴天三日の興行に決した東京大相撲一行は十六日午後十時四十五分着列車で來京、勸進元聖德會員、同鄕人、各力士後援會員、新京各區の花柳界やネオン街の麗人達、一般好角家等々の華々しい出迎へを受け、富士屋、北海、白石、愛國、大丸、長春、西村、大和、大寶、協和、吉田屋、京都の各旅館ならびに菊地組などに分宿した、一方十六日夕刻から市中を巡つた觸太鼓に好角家の血を湧かせ、更らに新京放送局のマイクを通じて櫓太鼓の音や行司木村庄之助の〃角力の起源と故實〃と題する興味深き放送がいよいよ角力熱は煽られるばかり、男女川、綾昇の一行は今日午前中は先づ新京神社と忠靈塔に參拜各方面に挨拶 午後から稽古相撲を始め、割角力に入るのは午後三時頃の豫定である、取組はトーナメント式で同日の優勝力士には武田新京地方事務所長寄贈の記念大盃が授與される、因に觀覽料は一桝四人詰金十八圓、特等金四圓、一等金三圓、二等金二圓、三等金一圓である場所其他交涉に用ひられる電話は三の三八一〇である

傷病兵着京

北滿第一線の護りに奮戰中不幸敵彈に傷つきまたは病を得ハルビン衞戍病院に加療中の名譽の傷病兵中桐上等兵以下十七名は轉地療養のため十六日午後三時五十分在鄕軍人、國防婦人團體其他有志に迎へられて新京着直ちに新京衞戍病院に入つた

盆祭りと燈籠流し畫報

(上)忠靈塔における少年團の盆祭りと (中)燈籠流しの行列 (下)西公園の池に浮んだ精靈舟

終始投手戰を演じ 新京倶勝つ
—對ハルビン軍野球戰—

1A—0

全ハルビン對新京倶樂部の野球戰は十六日午後四時廿分より西公園球場に於て岩瀬(球)木村、小岩井、鎌田(壘)四氏審判のもとに八軍の先攻で開始されたが試合は終始投手戰にて坦々と進み八回裏新京倶樂部遂に一點を奪ひ結局一A對〇で快勝す、閉戰午後五時四十分

										計
八軍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新京(先)	0	0	0	0	0	0	0	1	A	1A

▲一回(八)村上左飛、武田岡村三振(新)水島遊飛、中村四球二盗成り釘貫三振 山本四球、此の間中村三盗したが高橋二飛(兩軍—0)
▲二回(八)保野遊飛、吉岡三壘强襲安打に出で、堀口二壘越しの安打により保野一擧三進したが山下三直に保野重殺(新)江畑死球、櫟美一邪飛に江畑重殺、山根右翼線上に轉々とする三壘打に出たが水島右飛(兩軍—0)
▲三回(八)中野投飛、島津村上共に遊飛(新)中村三振釘貫三飛、山本三振(兩軍—0)
▲四回(八)武田遊飛、岡村遊擊强襲の安打に出たが保野左飛、吉岡の遊飛に岡村封殺(新)川田左飛、高橋右飛、江畑三飛(兩軍—0)
▲五回(八)堀口中飛、山下三壘强襲の安打、中野三振、島津左飛(新)櫟美二飛、山根中飛、水島二飛(兩軍—0)
▲六回(八)村上遊飛(新京山本退き古賀捕手)武田中飛、岡村三振(新)中村遊越安打、釘貫三飛に中村封殺、古賀三飛に釘貫封殺、古賀二盗成らず(兩軍—0)
▲七回(八)保野左飛、吉岡一邪飛、堀口遊飛(新)川田三飛、高橋遊飛、江畑中前安打に出で櫟美遊越安打に江畑三進したが山根三飛(兩軍—0)
▲八回(八)山下左飛、中野左飛、島津遊飛(新)水島遊飛、中村遊飛失に生き二盗を企て捕手惡投に二壘後逸その間に三進、釘貫中飛(八に中村生還、古賀中飛(八軍0—新京1)
▲九回(八)村上三振、武田の代打近藤四球代走島津二盗を企て成らず、岡村四球を得二盗成つたが保野中飛に萬事止む、閉戰五時四十分

(兩軍メンバー)
八軍 [illegible]
新倶 [illegible]

▲トータル

	打數	安打	三振	盗塁	四死	犠打	失策	得點
八軍	29	3	5	1	2	4	1	0
新倶	27	4	3	4	4	5	1	1

振當ては本十七日に決まる豫定である

愈よ都市對抗野球へ 電々チーム出發
雄圖を孕んで今夜八時新京發

全國都市對抗野球大會新京豫選會に於て六戰五勝一敗の好成績を以て優勝、四平街、ハルビン、奉天の强豪チームを一蹴して天晴れ北滿代表として名聲を博した電々チームは八月一日より明治神宮外苑球場に於て開催される本大會に參加すべく十七日午後八時新京驛發黑獅子旗を賭して征途に上る事となつた、選手一同非常なる元氣であり新銳の意氣に燃えてゐるから全國選拔の諸强豪に伍しての活躍は必ずや全滿洲のファンを唸らせるべく、同時刻の驛頭には定めし盛な觀送ぶりが展開する事であらう、上京メンバー左の通りである

(マネジャー)小泉吉郎(コーチャー)野田健吉(投手)鈴木銀之助、桑原喜代男、永野淸己(捕手)中島將給石川亥三男、荒木茂(一壘手)大月四郎(三壘手)小林武、岩崎正次、田村道雄(遊擊手)近藤正明(外野手)稻田時夫、吉木義廣、松尾儀助、池田正明、中村善信

東京に於ける宿所は、四谷區新宿一丁目東京ホテルの豫定

暑さと共に赤痢猖獗
又もや八名出る

ますます猖獗する國都の赤痢病は猛威を逞うして十五日の如きは附屬地外だけに日本人五名滿人三名計八名うち(大同學院學生四名)の新患者發生十六日は附屬地に四名の患者が出て衞生隊では患者發生家庭、醫院の消毒、患者の隔離で大童となつてゐる

大同學院學生から 四名發生

南嶺大同學院學生間に突如赤痢病流行し十五日だけに左記四名の學生が發病いづれも隔離し校內は大消毒を行ひ他の傳染を恐れ目下嚴重警戒中である

即ち同校學生鷲海辰助氏は十一日から發病十五日新京醫院で赤痢と確診、同宮川有泰氏(二六)同王混僕氏(二八)は十三日發病十五日確診、同荻原周平氏(二七)は十五日發病直ちに赤痢と判明した

大連の人妻殺傷 懲役七年

【大連國通】珍らしい少年犯罪として滿洲教育界を始め各方面にセンセーションを捲き起した中學生の人妻殺傷事件—昨年十月四日午前二時頃大連市臥龍臺六八大連汽船々客課長中山謹一氏宅に侵入、就寢中の須磨子夫人(三八)を所持の短刀で背後から突刺し右胸部肺に達する十センチの重傷を負はせた當時大連某中學校三年生小林重梯(一八)に係る强盗殺人未遂事件第二回公判は大連地方法院に於て中里裁判長、田中、高橋兩判事陪席、西海枝檢察官立會の下に十六日午前十時より開廷中里裁判長より懲役七年(求刑十年)の判決言渡しがあつた

オリムピック應援團 今夜着京

全國的聲援を浴びて勇躍征途に上つた我がオリムピック派遣選手は目下晴れの戰地に猛練習を續け、母國に向けて益々好調を傳へられてゐる折、之が應援のため文部省奬健會オリンピック團並びに應援團出口林次郎氏はじめ六十九名が今十七日午後九時着「はと」で着京、同十一時發北上することゝなつた

林間聚落の代りに 月ヶ浦を指定
廿七日から潮風の大連へ

夏休みに入るとともに小學兒童たちが小さい胸を躍らせながら待ちあぐんでゐた三聚落の一つ室町、八島兩校の鞍山關林間聚落(十六日より三十日まで)および室町、西廣場櫻木、三笠各校の橋頭林間聚落(十六日より二十五日まで)はそろそろ出發も目の前だと言ふ十三日同地附近に匪賊蠢動の懸念から俄かに中止となり參加兒童をがつかりさせたが學校側ではこの聚落こそは休暇中の三大行事として準備萬端整ひ殊に比較的虛弱兒童の健康增進のためにも絕好の機會であるところから全然とりやめとなることを遺憾とし之れに變る聚落を考究中のところ十六日大連本社の通報に接しいよいよこれに變つて大連月ヶ浦に海濱聚落を行ふことゝなつた期間は七月二十七日より八月九日までを第一期とし八月七日より八月十六日までを第二期とするに決定したが期日に對する右各校の

法政軍迎へ けふ柔道試合

夏季休暇を利用して鮮滿遠征の旅に上つた法政大學柔道部員二十二名は教授野口保次郎氏、師範七段會田彦一氏等に引率されて十七日午後二時着京するが直ちに同日午後四時より新京商業學校講堂に於て滿洲に於ける第一戰として全新京軍と對戰する事となつたが之に對し新京武道會では十六日午後商業講堂で合同練習を行つた後、竹村六段、皆川六段、田中五段、丸山五段、藤原五段の有段者會によつて對法政軍選手を次の如く決定した

(先鋒)初段吉田(商業)岩下(郵便局)二段川合(中銀)、中村(國際運輸)根來(滿鐵)鎌田(中銀)小林(司法部)圓城寺(總務廳)前田(滿炭)丸岡(中銀)岸本(民政部)渡邊(中銀)田中(電々)成松(警察)三段鵜生川(市中)齋藤(中銀)原田平(電業)內村(滿鐵)副將四段長谷川(中銀)大將四段藤田(總務廳)

秘書處B猛追 法制處敗退

10A—9

法制處軍最初の出足よく一回表四安打に先づ四點を奪ひ(この回秘書處B投手神沼、塚本と交代)更に二回三點を加へ大勢略々決したるかに見えたるも秘軍三回以後少年投手を守つてよく敵の鋭鋒を喰ひ止め、果然六回裏果敢なる反擊に出で三安打、三四球を利して一擧五點を奪ひその差僅に一點となる、このところ滿場騷然たり愈よ最後の七回表法制處軍三者凡退の後を受けて秘軍家常投飛、高田三壘前を轉々とする內野安打に出で、早阪、大井四球、樋口三振に好機去れるかと見へたるも續く早川三飛失に高田生還同點となる、次打者山田のとき投手牽制球を一壘手後逸して早阪生還、形勢逆轉して遂にゲームゼット時、に三時三十分

								計
秘	0	2	0	0	1	5	2A	10A
法	4	3	1	0	0	1	0	9

企畫處軍の健闘空しく 人事處軍大勝

十三A對二(コールドゲーム)

濱口熊嶽師來社

濱口熊嶽師は十六日哈爾濱から來京國都ホテルその他で施術する旨同日午前中挨拶に來社した

探偵小説 殺人技師（上演） 森下雨村 茅場榮水畫

一四四

踊る班猫（六）

狹い、奥の一室には、耕太郎とお繁とが、手を取り合つて、坐つてゐた。

彼等から、すこし離れたところに、絹代が、緊張した面持で立つてゐた。

耕太郎とお繁とは、互ひに取り合つた手と手とに、お互ひの微細な心持まで傳つて來るのを、はつきりと意識することが出來た。

偉大なる、無言の驚きであつた。いや、二人の微細な心持の動きが二人の手と手とに傳はつてゐるであらう事は、そこに突立つてゐる絹代にも感じられたのだつた。

皆んなは、疲れ切つた顔をしてゐたが、それでも、若人たちにのみ恵まれた反撥力が、彼等の前に、どこまでも、明るい、希望の色をほのかながらにも、見せてゐた。

泰造と耕太郎とは、しばらくぢつと、お互の顔を見合つて、突立つてゐた。

かうした、緊張した氣持ちや場面やに接したことは、これまでの二人には、曾てないことだつた。

それだけに、まるで、これが、實際の人生に於ける出來事のやうには思へないで、芝居の舞台をでも見てゐるやうな氣持ちだつた。

「さうだ、無味乾燥、平々凡々たる人生に、かうした、劇的場面があらうとは、今の今まで、彼等の氣の付かないところだつた。

今や、耕太郎と泰造との面上には、複雑な感情の動きが、渦のやうに巻いてゐるのだつた。

親として、子として、初めて相見る、その顔だ。

しかし、どうしても、これが親の顔のやうには、耕太郎には思へなかつたし、泰造にもまた、耕太郎の顔が、どうしても、子の顔のやうには思へなかつた。

やがて——

『耕太郎——』

老檢事が、低い聲で、いつた。

低くはあつたが、しかし、何ともいへぬ、厳かなそして、何ともいへぬ親しみが、そこには含まれてゐた。

その聲は、耕太郎の全身を快よく擽つた。

『お父さん——ですね。』

『うむ』

『……』

『……』

老檢事の手が、本能的に、耕太郎の胸の前に差出された。

その手は、手といふよりは、餘りに切實な、心の現れだつた。

耕太郎もまた、すぐに、本能的に手を差出した。そして、父の手を握り返した。

二つの手は、空間に於いて、結ばれた。

その掌と掌とには、親子としての全部の親愛と、畏敬と、信頼とが含まれてゐた。

すると、この時、

『讓治さん、こちらへいらつしやい』

と、絹代が、讓治の方へ、呼びかけた。

その聲がまた、なごやかな春風が、一室に訪れたやうな感じを人々に與へた。

讓治は、まるで、女神にでも招かれたやうな氣持ちになつて、その方をみた。

そして、靜かに、歩いて行つたのだつた。

絹代は、讓治にそばへ來られると共に、また、その黒曜石のやうな眼を、戸外に投げて、

『ほら、ごらんなさい。あんなに東が白くなつて來たわ』

と、無邪氣な美しい聲でいつた。

二人は、窓の側に並んで、美しい、東雲の色にぢつと見入つてゐた。

（をはり）